



# 札幌 ↔ 瀋陽

Sapporo

Shenyang

友好都市提携35周年記念誌

1980 ▶ 2015



## 目次

### CONTENTS

<b>■ご挨拶</b>	
札幌市長 秋元 克広	2
瀋陽市長 潘 利国	3
<b>■祝 辞</b>	
中華人民共和国駐札幌総領事 孫 振勇	4
在瀋陽日本国総領事 大澤 勉	5
札幌姉妹都市協会会長 福迫 尚一郎	6
<b>■友好都市提携35周年記念事業</b>	
瀋陽から札幌へ	7
札幌から瀋陽へ	9
<b>■友好都市提携への道のり</b>	11
<b>■フォトストーリー ～写真で綴る35年の歩み～</b>	13
<b>■35年の歩み（1980年～2015年）</b>	20
<b>■瀋陽市の概要</b>	46
<b>■瀋陽市のみどころ</b>	53
<b>■資料編</b>	
友好都市提携に関する議定書	57
友好都市提携35周年を機に結ばれた協議・合意書	58
友好提携団体	59
友好の歌	60
歴代瀋陽市人民政府市長（友好提携以降）	61
瀋陽市政府機構図	61
中国語暗唱朗読大会	62



## ご挨拶

札幌市長

秋元克広

### 札幌・瀋陽友好都市提携35周年を迎えて

1980年11月18日、札幌市にとって3番目の姉妹・友好都市として、中国の瀋陽市と友好都市提携を結んでから、35年の月日が経ちました。

この間、両市は、スポーツ、文化、経済などの分野での交流に加え、両市の市民生活向上を目指し水道や建設技術等の専門的な技術交流を行うなど、実に多彩で特徴的な交流を積み重ねて参りました。

友好都市提携35周年という節目を迎えた2015年には、まず10月に黄凱瀋陽市人民代表大会常務委員会副主任をはじめとする瀋陽市訪問団の皆様を札幌にお迎えし、11月には60名を超える札幌市訪問団が瀋陽を訪問し、熱い歓迎をいただきました。

札幌で行った35周年記念式典では、瀋陽市都市建設管理局と札幌市建設局との道路や公園建設の技術協力に関する協定や、瀋陽市渾南区第二中学校と札幌開成中等教育学校との友好校提携の調印式を行い、これまで積み重ねて来た技術交流のさらなる発展と、両市の将来を担う若者の交流促進を誓い合いました。瀋陽市訪問の際には、市民訪問団とともに、瀋陽の重要な教育機関である瀋陽師範大学を訪れ、現地学生との交流を通して、青少年交流の意義を再確認したところであります。

また、札幌と瀋陽にて行ったビジネス交流会では、環境関連の企業を中心とする経済訪問団が実りある商談を行い、両市の経済面における互惠関係の一層の促進を実現できたかと存じます。

今回の記念事業を契機に、両市の友好の絆がさらに深まるとともに、今後、技術面や教育面、経済面をはじめとする様々な分野で両市の発展がもたらされることを期待しております。

本冊子の編纂にあたり、瀋陽市並びに関係者の皆さまに多大なるご協力をいただきました。誌面をお借りして心より御礼申し上げます。

最後に35周年を記念して発刊するこの冊子が、両市の交流促進と、これからの両市の交流を担う市民の皆さまの瀋陽市に関心を抱くきっかけになりましたら幸甚に存じます。



## ご挨拶

瀋陽市長

潘利国

瀋陽・札幌友好都市提携35周年記念誌の発行にあたり、瀋陽市及び820万人の瀋陽市民を代表し、両市の35年に亘る交流に対して心からお祝いを申し上げますと共に、長年に亘り両市の友好交流にご尽力いただいた方々に対し厚くお礼を申し上げ、敬意をここに表します。

札幌は瀋陽にとって初めての友好都市であり、以来35年の間、瀋陽は多くの国際都市と友好都市関係を締結しておりますが、札幌と瀋陽は継続的に緊密に連携を続けてきました。両市、議会及び民間各界における相互努力のもと、職員派遣、青少年交流、都市建設、環境保護など様々な分野での交流を発展させ、多大な成果を収めてまいりました。

ここ数年、瀋陽は急速に発展し、地下鉄、路面電車をはじめとするインフラの整備が進んでおります。2013年には、中国国内最大のスポーツ大会である「第12回中国全国運動会」が開催され、2015年には中央政府から「国家全面創新改革試験区」に認定され72時間ノービザで入国できる都市になるなど、瀋陽は、各分野の発展の機会に恵まれ、努力をしているところです。

2015年の瀋陽・札幌友好都市提携35周年に際しては、両市の青少年スポーツ交流団の相互派遣を実施し、ハーフマラソン及び卓球分野での言葉を超える交流が実現しました。また、両市は相互訪問の機会に、環境ビジネス交流会を開催するほか、書道家及び画家の文化交流も行いました。さらに都市建設分野及び教育分野の友好協議書にも調印するなど、多くの有意義な交流が行われました。

これから、瀋陽市が第十三次五ヵ年計画を推進し、スマートシティの建設を目指すことをきっかけに、新たな分野での交流も多く生まれることでしょう。また、現在、高齢者福祉など新しい分野における交流の可能性や、チャーター便や直行便が再び就航することも期待しております。両市の市民交流のために、また、両市の発展のために、札幌の皆様と手を繋いで発展させていきたいと思っております。

最後に、札幌市のますますのご発展と、札幌市民の皆様のご健康、ご多幸を祈念いたします。



## 祝 辞

中華人民共和国駐札幌総領事館

総領事 孫 振 勇

2015年、瀋陽市と札幌市は友好都市提携35周年を迎えました。両市は、秋元市長と黄凱人民代表大会副主任の相互訪問をはじめ、多くの記念事業を展開され、友好関係がより緊密になりました。

35年前、瀋陽市と札幌市、この二つのほぼ同じ緯度の都市が友好都市関係を結び、緊密に連携し始めました。現在、瀋陽市は世界13の国の18の都市と友好都市関係を結んでおりますが、札幌市はその中で最初に友好都市関係を結んだ街です。過去を振り返れば、両市の間では政治、経済貿易、人文などの分野で交流事業が展開され、目覚ましい成果を遂げてきております。また、両市は中日友好を促進し、両国人民の相互理解と友好を増進するために積極的に努力し、貢献してまいりました。今回、35周年という重要な節目に、両市による相互訪問と記念事業を通して、多くの成果を取めたことと思います。札幌市主催の札幌・瀋陽友好都市提携35周年記念式典及び祝賀会に参加させていただいた私は、両市の連携が一層進んだことを、大変嬉しく思ったところです。

中日関係の改善が見られる中、瀋陽市と札幌市の交流は両市、両国の関係をも促進させる、非常に有意義なことだと考えております。瀋陽市と札幌市の両市が、友好の信念を固め、積極的に行動し、絶えず中日友好の種を蒔くことで、木々生い茂る豊かな森となり、両市及び両国市民の友好関係が子々孫々続いていくことを期待しております。

我々中国駐札幌総領事館の職員一同、この記念すべき35周年の機会に、瀋陽市と札幌市のますますのご発展とさらなる交流を祈念しております。



## 祝 辞

在瀋陽日本国総領事館

総領事 大澤 勉

(友好都市提携35周年時総領事)

日中両国の北の大都市である札幌市と瀋陽市が友好都市提携35周年を迎えられましたことに対し、心よりお慶び申し上げます。

南北に長く、四季のはっきりした日本、広い国土と多様な地域性がある中国。この両国において、両市は共に冬の厳しい寒さが特徴です。札幌は1972年の冬季オリンピックや毎年開催される雪まつりなどで知られている、日本において北国を代表する大都会です。一方、瀋陽は中国東北地域の主要都市であり、冬の寒さは北海道を凌駕するとも言われています。赴任した当初は、マイナス20℃という気温に驚きましたが、2年半が経過し、3度目の冬を経験するようになって、今や時折見られる白い雪景色を楽しむ余裕も出てきました。

瀋陽で3度目の冬に改めて思うことは、厳しい冬があることで、春がより一層大切に感じられるということです。暖かな季節は人々に快適さをもたらしますが、厳しい季節がないと、なかなか気が付かないこともあります。寒い冬の季節も全てが凍結して休眠に入っているわけではなく、雪の下では春に向けて準備している動植物がいますし、春には雪が溶け、水となって大地を潤します。我々の目には見えなくとも、一つ一つの小さな活動の積み重ねが、来たる将来への備えとなっています。

近年の日中両国の関係は難しい状況に直面し、「冬の時期」にあったと言えると思います。その間も、札幌市と瀋陽市の間では、市役所・市政府間の交流、議会交流、経済交流、文化交流、青少年交流など、一つ一つの規模は小さくても、多様な交流が脈々と続けられ、日中両国の関係を地方レベルでしっかりと支えてきていただいたと認識しております。

瀋陽市を含む、中国東北地域は歴史的に日本との関係が深く、市民の日本文化への関心が高い上、多くの日本語のできる方が社会の各分野で活躍していることから、日本の多くの自治体、企業、学校、個人との間で、多様な交流が行われています。また、日本は経済成長の鈍化や少子高齢化などを踏まえた大きな転換期にありますが、瀋陽においても旧来の重工業主体の産業構造や永く続いた一人っ子政策による人口構成などから、日本同様の構造転換が必要ではないかとの議論が行われています。こうした共通の課題に取り組むためにも、札幌市と瀋陽市の地方交流や協力が、今後益々重要になっていくと考えられます。

一昨年为首脳会談以来、日中両国の関係はよい方向に向かって発展を続けています。札幌市と瀋陽市はこれまで35年間の交流を続け、両国関係を基礎から支える多くの成果をあげてられました。両市の交流が今後も末永く続くことを期待すると共に、関係者の皆様のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



## 祝 辞

札幌姉妹都市協会会長

福 迫 尚 一 郎

札幌市と瀋陽市が文化、教育、環境など様々な面で学びあい、交流を続けながら、35周年の節目の年を迎えられたことを大変嬉しく思います。近年、発展目覚ましい中国との経済分野での交流に大きな注目が集まっていますが、市民同士の交流は、その土台となる相互理解と信頼を築くものと考えております。

11月10日から7日間の日程で、友好都市提携35周年記念市民訪問団の団長として、札幌市民の皆さんと共に瀋陽市および北京市を訪問しました。

記念式典、祝賀会では、同年10月末に札幌にお迎えした瀋陽市の方々と再会できました。

また、瀋陽師範大学で行われた交流会では、日本語を学ぶ学生たちと親しく意見を交わす機会を得ました。日本の言語や文化に興味を持ち、将来は両国、両都市を結ぶ仕事につきたいという夢を語る姿は、みな前向きで若々しく、交流の未来を支える世代がいることを頼もしく思いました。

今回の訪問を通じて、私たち札幌市民は、長い歴史や文化の重みと発展を進める新たな活力の両方に満ちた瀋陽の魅力に、直接触れることができました。また、日本との深い繋がりを実感し、平和への思いを新たに作る旅ともなりました。

当協会はこれからも、札幌市民と瀋陽市民の市民同士の交流をつなぐ架け橋となれるよう努めて参りますとともに、両都市の交流が今後さらに活発化されることを祈念いたします。

# 友好都市提携35周年記念事業

Shenyang

瀋陽

Sapporo

札幌

から へ (2015年10月27日～10月30日)



2015年、札幌市と瀋陽市は友好都市提携35周年を迎え、これを記念し瀋陽市訪問団が10月27日～30日の日程で札幌を訪れました。

今回訪れたのは、瀋陽市人民代表大会常務委員会副主任の黄凱（コウ・ガイ）氏を団長とする代表団のほか、行政、経済、教育、芸術といった分野の関係者が各団を構成する、総勢34名です。

27日から各分野の訪問団が続々と札幌に到着し、行政関係者が下水処理施設や地下歩行空間、市内幼稚園・小中高校など関連する施設の視察を行ったほか、両市の書道家が札幌市役所ロビーで書道の実演を行い、芸術交流を図りました。また、両

市の環境関連企業によるビジネス交流会では、時間が足りないほど大いに商談が盛り上がりました。

黄凱副主任ら代表団は、29日に札幌に到着し、同日夜に市内のホテルにて35周年記念式典及び祝賀会が行われました。記念式典では、道路や公園建設の技術協力に関する協定及び瀋陽市渾南区第二中学校と札幌開成中等教育学校との友好校提携の調印式や、両市代表による記念品交換が行われ、その後、同ホテルで札幌市民や瀋陽市訪問団、約200名が参加した記念祝賀会を開催し、中国琵琶と日本の箏の合奏が響き渡る和やかな雰囲気の中、両市ともに一層の友好交流促進を誓いました。



新千歳空港でのお迎え



ビジネス交流会の様子



札幌開成中等教育学校と瀋陽市渾南区第二中学校との友好校提携



札幌市建設局と瀋陽市都市建設管理局が友好合作協議書に調印



35周年記念祝賀会の歓談の様子



祝賀会での中国琵琶と日本の箏のセッション



祝賀会での瀋陽市書道家から秋元市長への作品贈呈



両市の書道家交流の様子



瀋陽市環境保護局による東部スラッジセンター視察



大倉山ジャンプ競技場を視察する代表団

# 友好都市提携35周年記念事業

Sapporo

札幌

Shenyang

瀋陽

から へ (2015年11月10日～11月13日)



札幌・瀋陽友好都市提携35周年を記念して、札幌市から秋元克広札幌市長をはじめ市民訪問団や議員訪問団、経済訪問団など、総勢60名を超える訪問団が瀋陽を訪問しました。

11日は、秋元市長ら訪問団の代表者が、在瀋陽日本国総領事館の大澤勉総領事、中国共産党瀋陽市委員会の曾維（ソ・イ）書記、潘利国（ハン・リコク）瀋陽市長への表敬訪問を行ったほか、同日中に札幌の環境関連企業が現地の企業と交流を行いました。また、夜には瀋陽市主催の35周年記念祝賀会が華やかに開かれ、札幌・瀋陽両市長の

挨拶や記念品交換、練った小麦粉等を材料に人形を制作する伝統的技法により、瀋陽市の芸術家が即興制作した秋元市長をかたどった人形の贈呈などが行われる中、参加者は互いの再会を喜び合いました。

翌12日には、瀋陽師範大学にて、札幌市民訪問団と大学生との交流プログラムや、日本の茶道文化を紹介する「瀋陽ジャパンデイ」（在瀋陽日本国総領事館主催）に秋元市長や議員訪問団も参加し、両市の将来を担う青少年の交流の重要性を改めて認識する機会となりました。



黄凱副主任主催の夕食会



ビジネス交流会でスピーチする秋元市長



大澤総領事による瀋陽市の概況説明



曾維書記への表敬訪問



35周年記念祝賀会



祝賀会場での札幌紹介ブース



祝賀会での伝統芸術家による秋元市長への人形の贈呈



瀋陽師範大学生、札幌市訪問団と記念撮影



瀋陽ジャパンデーでの茶道紹介



故宮、北陵視察

# 友好都市提携への道のり

## 友好都市のプロポーズ

1972年9月29日の日中国交正常化共同声明の発表以来、日中の地域間の友好提携への機運が大きく盛り上がってきた。

翌73年には、まず神戸市と天津市が日中友好都市第1号の名乗りを上げ、78年の日中平和友好条約調印以降は一挙に友好提携が倍増していった。

そうした中、75年11月、板垣武四市長は、北海道市長会友好訪中団の団長として瀋陽市を訪れ、その際同市に友好都市としての好印象を得て帰札した。一方、中国側からはハルビン市を推薦する動きもあったが、札幌市としては「往来がしやすく、また緯度が札幌と似通っている」瀋陽市との友好都市提携が希望である旨を伝えた。

79年5月には、「中日友好の船」の一行（廖承志団長、孫平化秘書長）が来札。その折、孫氏から瀋陽市との友好提携の話題が出された。その後同年末には、ハルビン市が新潟市と友好都市提携をするなど状況に変化が生れた。

80年4月、新華社の曾社長が来札した際、板垣市長は瀋陽市との提携希望を表明。また同年5月には、中国大使館の陳抗参事官が来札。同参事官は、同年8月に札幌開設が予定されている総領事館の総領事に内定しており、総領事館開設後の初仕事として、両市の都市提携が話題となった。そして同じ頃、北海道経済友好代表団が訪中し、板垣市長から宋光瀋陽市長あての招待状を手渡した。これに対し宋市長からも「板垣市長も再度訪瀋されたい」との要請があった。

## 友好提携の機、熟す

80年7月、日中友好撫揚会訪中団の平瀬徹也団長（当時札幌市助役）が宋市長と会談。帰札後の記者会見で「瀋陽市側は、札幌市との提携に積極的で、調印も間近い」との感想を語った。そしてついに同年9月3日、瀋陽市から都市提携の要請受諾の返書が板垣市長の元に届いた。

返書は「検討の結果、札幌市と友好都市関係を結ぶ決定をしたことを喜んで報告申し上げます。札幌市からの先遣団をご招待して当市で協議したい」「両市の提携は経済、貿易、科学技術、文化などの交流と協力をさらに前進させる架け橋となるでしょう」という内容だった。

札幌市では都市提携の準備に入ったが、札幌市議会でもこうした動きを受け、同年10月の第3回定例会最終日に全議員提出による決議案第1号「札幌市と瀋陽市との友好都市提携に関する決議」を全会一致で可決した。

同決議では「同じアジアの隣国である中華人民共和国瀋陽市との提携が、駐札幌総領事館の開設を機に結ばれることは極めて意義深いものがある」などと述べられ、瀋陽市との友好都市提携を早期に実現することを求めている。

同月中に友好都市提携の先遣団一行9人が瀋陽を訪れ、議定書の案文、瀋陽市長の来札日程等を協議。その結果、宋市長を団長とする友好代表団が11月17日来札、翌18日に調印式を行うことが決定した。

## 瀋陽週間始まる

1980年11月17日、板垣市長、向川市議会副議長をはじめとする議会各会派の代表が待ち受ける中、宋市長を団長とする瀋陽市友好代表団の一行7人が千歳空港に着いた。歓迎を受けた一行は同日そのまま宿舎に入った。

翌18日、調印式に先立ち宋市長らは、市役所に板垣市長、中山市議会議長を表敬訪問。ロビーには一行の訪れを知った職員ら300人が並んで拍手で歓迎。なごやかな空気の中一行は、板垣市長らと友好と親善の固い握手を交わし、お土産に瀋陽故宮の見取り図と設計図を同市長に手渡した。

友好都市提携調印式は同日夕方、札幌グランドホテルで行われた。会場には日本と中国の国旗が掲げられ、板垣市長ら札幌市の関係者、日中友好団体関係者らが手拍子で出迎える中、瀋陽友好代表団の7人が入場。引き続き板垣、宋両市長が「日中平和友好条約の精神に基づき、経済、文化などの交流を進め、信頼と理解を深めて親善のきずなを強め、両国間の友好関係を促進させ、世界の平和に貢献することを念願—」とうたった議定書に

調印した。さらに両市長は「永遠に輝く日中友好」「中日友誼万古長青」の文字を染め抜いた友好旗を交換。宋市長から板垣市長へ貝殻細工とアブラマツの苗木、種子が、また板垣市長から宋市長へは木彫りのクマと100本のライラックの苗木（目録）が贈られた。

その後開かれた記念祝賀会には札幌市、友好団体関係者ら約400人が出席。両市長はお互いに友好、親善のエールを交換した。

瀋陽週間中、瀋陽市友好代表団一行は、地下鉄、清掃工場、中央卸売市場などの市内施設を見学。また三角山小学校や一般家庭を訪問するなど精力的に市民との交流を図った。笑顔を絶やさぬ代表団一行は、行く先々で市民の温かい歓迎を受け、友好都市提携の意義の大きさを改めて肌で感じていた。

日中友好の架け橋として大役を果たし、宋市長ら友好代表団の一行は11月24日、板垣市長と瀋陽での再会を誓い合って離札した。



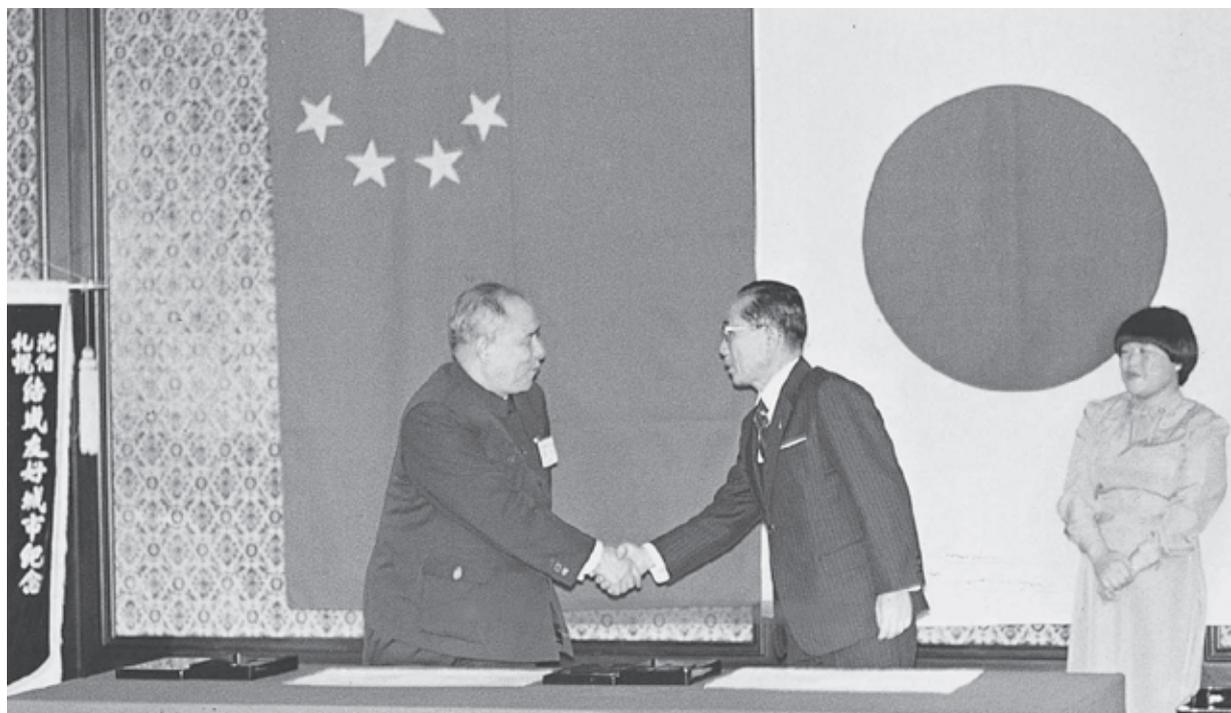
友好都市提携調印式



札幌を訪問した宋光瀋陽市長

# フォトストーリー

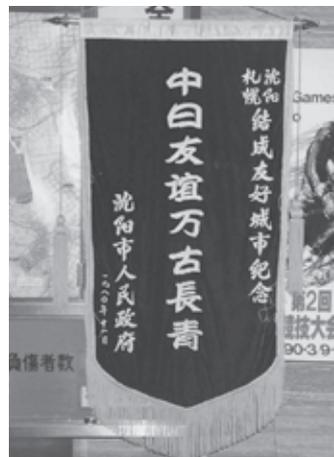
写真で綴る  
35年の歩み



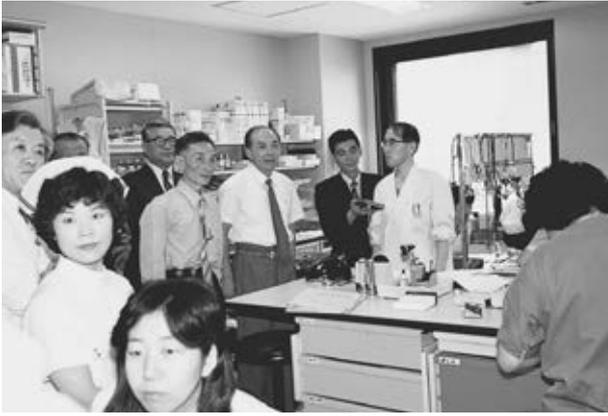
友好都市提携調印式 しっかりと握手を交わす板垣札幌市長と宋光瀋陽市長（1980年11月）



札幌市役所を訪問する宋光瀋陽市長一行（1980年11月）



札幌友好訪問団 瀋陽訪問（1981年4月20日～28日）



瀋陽市医学友好交流団 市立病院視察  
(1983年)



瀋陽市人民代表大会友好訪問団来札  
(1985年2月3日～9日)



札幌・瀋陽友好都市提携5周年記念式典  
(1985年6月)



88年夏休み中国語学習班  
(1988年7月24日～8月23日)



瀋陽市代表団エレクトロニクスセンター視察  
(1988年7月)



瀋陽市訪問団 青少年科学館視察  
(1989年5月)



瀋陽市のホテル関係者が近代的な経営管理を学ぶため  
パークホテルを視察（1989年11月）



瀋陽市自來水總公司（來札）  
札幌市水道局と水道技術交流を行う（1991年11月14日）



水道技術交流 自來水總公司  
札幌市水道視察団が訪瀋（1992年5月21日）



PMFの開会式で中国伝統音楽を演奏する瀋陽の音楽家  
（1993年7月）



札幌の太鼓チームが瀋陽の秧歌祭りに参加  
（1993年9月）



三角山小学校を訪問、児童と一緒に玉入れをする瀋陽市長一行  
（1994年6月）



札幌・瀋陽友好都市提携記念 第12回中国語暗唱朗読大会  
（1994年9月）



友好提携15周年を祝う  
（1995年9月）



札幌国際見本市に出展した瀋陽市のブース  
(1997年6月)



札幌瀋陽直行定期便が就航  
(1998年6月)



瀋陽第二中学校を訪問、瀋陽の生徒もYOSAKOIを練習する  
(1999年10月)



瀋陽植物園で行われた「20周年記念植樹」  
(2000年9月)



朝陽小学校を訪問する市民交流団  
(2000年9月)

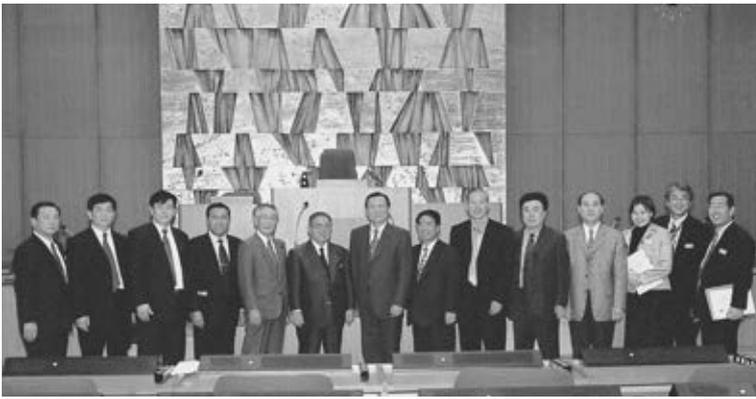


札幌マラソン ゴールインする瀋陽の選手  
(2000年10月)



瀋陽東北育才学校「太陽島チーム」がYOSAKOIソーラン祭りに参加  
(2001年6月)





張榮茂 瀋陽市人民代表大会常務委員会主任一行の来札  
(2002年4月)



瀋陽市YOSAKOIチームの表敬訪問  
(2002年6月)



瀋陽市交通警察隊視察団(第三陣)  
(2003年3月)



張行湘 中国共産党瀋陽市委員会書記が来札  
(2003年8月)



中国北京市に開設した札幌経済交流室開設記念パーティー出席のため訪中、瀋陽を訪問した上田市長(2003年11月)



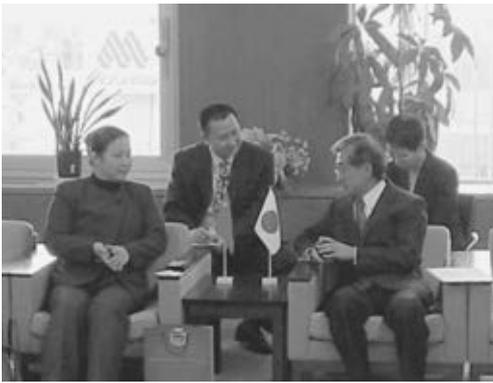
JICA研修として瀋陽市から技術研修員が来札  
(2004年3月)



崔文信 瀋陽市人民代表大会常務委員会主任一行が来札  
(2004年6月)



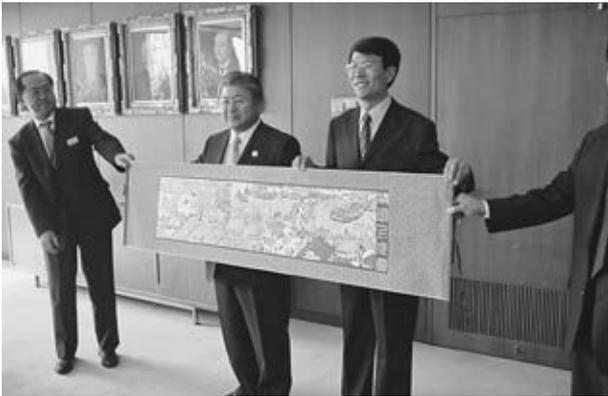
瀋陽市訪問団による経済セミナー  
(2004年12月)



瀋陽市経貿訪日団が国際冰雪まつりPRのため来札  
(2004年12月)



瀋陽市自来水总公司訪問団が来札  
(2005年9月)



瀋陽市総工会上田市長を表敬訪問  
(2005年10月)



札幌で開かれた瀋陽デーで瀋陽市代表団と札幌側関係者  
(2005年11月)



瀋陽市から李副市长が来札、「瀋陽 DAY in 札幌」を実施  
(2006年5月)



瀋陽市とのIT交流に関する協議書 (SSプラン) に調印  
(2007年3月)



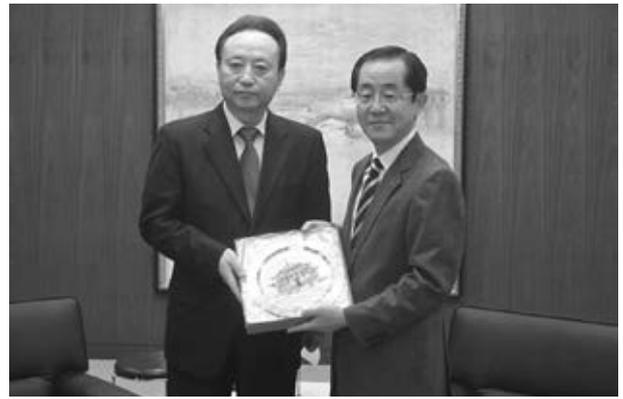
「2007中国瀋陽日中青少年友好駅伝」に札幌代表チームが参加  
(2007年10月)



瀋陽市會維 (ソ・イ) 書記が来札  
(2008年9月)



東日本大震災による風評被害払しょくのため訪瀋し、TV局の取材を受ける上田市長（2011年6月）



瀋陽市環境保護局副局長が来札、生島副市長を表敬訪問（2011年12月）



瀋陽でのPMFオーケストラ演奏会の際に上田市長が瀋陽市を訪問、曾維書記を表敬訪問（2012年8月）



上田市長が瀋陽伊勢丹にて開催中の北海道物産展を視察（2012年8月）



瀋陽市の合唱団が来札、札幌市役所にて歌声を披露（2012年8月）



顧瑛瀋陽市渾南区人民政府副区長が来札、上田市長を表敬訪問（2014年12月）



瀋陽市選手団が札幌マラソンに参加（2015年10月）



札幌市の中学生卓球選手団が瀋陽市を訪問（2015年11月）

# 35年の歩み

## (1980年～2015年)

表の見方▲：札幌→瀋陽 △：瀋陽→札幌 ●：その他

### 1980年 (昭和55年)

- 10月 ▲札幌・瀋陽友好都市提携訪中先遣団15人（団長：平瀬徹也 札幌市助役＋市議会議員5人、記者7人、職員2人）が訪瀋、友好提携について打合せをする
- 11月 △友好都市提携調印式  
宋光 市長以下7人来札。油松の苗2株、種1キロを札幌市に贈る

### 1981年 (昭和56年)

- 1月 △友好都市を祝う歌が瀋陽市民から贈られる  
「豊平川は遼河に連なる」（馬興国：作詞、秦咏誠：作曲）
- 4月 ▲札幌市友好代表団24人（団長：板垣市長＋市議会議員7人、各界代表9人、市職員3人、記者3人、通訳1人）が訪瀋。ライラック100株を贈る
- 4月 ▲大藤学園（幼稚園）と瀋陽市第一商業局附設幼稚園とが、瀋陽市で友好提携調印
- 4月 ▲三角山小学校と瀋陽市和平区南京街第一小学校とが、瀋陽市で友好提携調印
- 5月～11月 △瀋陽市野菜農場農芸師の李慶豊氏、同市農業科学研究所の張鳳竜氏、程永生氏の瀋陽市農業研修生3人が来札。市内の農家（外田、小林、粟井の各氏宅）、農業センター等で野菜栽培の研修を行う
- 6月～7月 ▲札幌市議会新政クラブ訪中団14人（団長：加藤亨、市議会議員）が訪瀋
- 8月 △瀋陽市友好代表団3人（団長：王丹波 代理市長）が来札
- 9月～82年8月 ▲札幌市役所から語学研究生（職員2人）を北京語学院へ派遣。1年間の語学研修後、瀋陽にて行政実務研修を行う
- 10月～84年1月 △中国電力部東北電業管理局科学技術処（在瀋陽市）技師、黄其励氏が北海道大学工学部機械工学科熱機関第一講座で省エネルギーについて研究するため来札
- 11月 ▲民間文化訪中団2団体（琴と鼓の団体）が訪瀋、演奏活動をする
- 12月 ▲「姉妹都市交換写真コンテスト」入選作品を瀋陽市に贈る

### 1982年 (昭和57年)

- 2月 △「第1回北方都市会議」参加のため、張鴻鈞 瀋陽市副市長ら3人が来札。瀋陽市の発表テーマ「石炭ガスの使用による都市の省エネと環境汚染防止について」
- 2月 △徐其成 瀋陽市武術協会副主席が北海道新生日中協会の招きで来札し、太極拳講習会を開催
- 2月 ▲札幌市役所から瀋陽市へ酪農関係の専門資料を送付
- 3月 ▲裏千家日中友好茶道文化交流先遣団2人（高橋佐臣氏、田所英子氏）が訪瀋
- 5月 ▲和田武雄 札幌医科大学長（随行2人）が中国医科大学で講演。また、医学交流の現実について協議
- 5月 △「豊平川は遼河に連なる」の作詞者 馬興国氏（遼寧大学日本研究所講師）が1年間の日本留学中（川崎市）に、箏「道の会」の招きにより来札
- 5月～83年7月 △中国医科大学訪日団（許教授ら6人）が来札、札幌医大と医学交流に関する確認書を交換した。また、札幌医大は同行の李宇権教授を初の交流研究者として受け入れた
- 5月 △中国銀行遼寧省分行長が来札
- 5月 △「北海道博覧会」に出展のため、瀋陽市人民政府より出展関係者6人が来札。約3ヶ月滞在
- 6月 ▲「東北会」訪中団一行3人が中国東北地方訪問の途次、訪瀋
- 6月 △瀋陽市政府基本建設委員会視察団4人（団長：華鋒 同委员会主任）が国岡茂夫東京宅地会長の招きで来札
- 6月～7月 △瀋陽市中国医科大学教授が来札、札幌医大で研究を行う

6月	▲札幌市工業団地連絡協議会訪中団29人（団長：渡辺正利 札幌丘珠鉄鋼団地〔協組〕理事長）が訪瀋。機械工業、木工業関係者が技術、貿易等について懇談
8月	▲北海道新生日中協会 太極拳友好訪中団16人（団長：高橋義夫 同協会会長、秘書長：小平孝夫 同事務局長）が瀋陽市で実習
8月	▲日中友好裏千家茶道文化交流団（団長：恩村雄太氏）参加の札幌市民15人が訪瀋
8月	▲裏千家交流団に参加して訪瀋した小柳六郎 清田高校校長が、瀋陽市第二中学と清田高校との友好提携調印を行う
8月	△瀋陽市環境保護研究グループ4人（団長：王恒発 同市環境保護科学研究所水体保護室主任）が、川崎市での公害防止・環境保護の研究視察（3ヶ月）の後、来札
8月	▲札幌市農協第二次訪中団14人（団長：佐藤武雄氏）が訪瀋
9月	△日中友好都市卓球交歓大会参加選手及びコーチ10人が来札、交流試合を行う。うち4人が瀋陽市民
9月	△瀋陽市電子工業局視察団が来札
9月～10月	△札幌マラソン大会に瀋陽市選手団4人（団長：張雲 同市体育運動委員会主任、夏建平氏ら選手3人）が参加。男子10km、女子10kmで2位、男子20kmで12位
10月	△孟涵 遼寧省外事弁公室副主任ら3人（通訳 陳鉄城）が来札
10月～11月	△瀋陽機電学院一行5人が来札、北大工学部との交流を行う
11月	△瀋陽市食品工業視察団5人（団長：丁澤彬 同市烟酒糖業公司総経理）が来札、日糧製パン等食品工場の視察を行う △この年の「第10回姉妹都市交換写真コンテスト」から瀋陽市長賞を設定。同市から賞状、賞品の提供を受ける

## 1983年（昭和58年）

5月	▲北海道東洋医学研究会訪中団（団長：高橋義夫 北海道大学医学部名誉教授）に参加した札幌市民8人が訪瀋
7月～8月	△瀋陽市医学友好交流団7人（団長：王群 瀋陽市衛生局副局長、西洋医3人、漢方医3人）が来札、札幌の医学界と交流を行う
8月	▲山田吉一 毎日新聞記者ら札幌市政記者友好訪中団6人（含、松本 市広報課長）が訪瀋
8月	△瀋陽卓球代表団8人（団長：李貫一 同市体育運動委員会副会長）が来札、親善試合を行う
8月～9月	△徐其成 瀋陽武術協会副主席ら2人が北海道新生日中協会の招きで来札、太極拳講習会を開催
8月	△「第1回中国語暗唱大会」を開催。瀋陽市長賞を設定し、同市から賞状、賞品の提供を受ける。優勝者を北京へ派遣
9月	▲「日中友好北海道民の翼」一行21人（主催：日中道民会議、団長：新川輝隆 同理事長）が訪瀋
9月～10月	△張鉄鋒 瀋陽市服務局長ら一行4人が来札。新山観光と両市初の合併事業「鹿鳴春飯店」の調印を行う
9月	▲円山動物園から瀋陽市動物園に、マントヒヒ、チリフラミンゴをそれぞれ1つがいつ贈る
10月	▲瀋陽市の農業研究生を受け入れた（81年5～11月）農家4人（外田善雄氏、栗田井与吉夫妻、小林ヨシ子氏）が訪瀋
10月～11月	▲札幌医大の福田教授、矢花講師が、同大初の交流研修者として中国医科大学（瀋陽）を訪問
11月	▲提携3周年を記念、全日空チャーター便による親善訪問団90人（団長：杉本拓 札幌市秘書部長）が訪瀋
11月	△瀋陽市動物園から円山動物園に、アオカケイ1つがいが贈られる
11月～12月	▲増淵法之 北大教授が自作の野草画46点を瀋陽市へ送り、同市少年宮で展示会を開催する
12月～84年2月	△謝玉棟 瀋陽市中国医科大学助教授ら2人が札幌医大との交換教授で来札

## 1984年（昭和59年）

3月～85年3月	▲伊藤千佳子氏が、瀋陽機電学院の日本語教師として1年間瀋陽に滞在（北大 青木教授の仲介、札幌からは初めて）
4月	△遼寧省経済貿易代表団9人（団長：宋志新 同省対外経済貿易委員会主任）が来札、鹿鳴春飯店開店のための打ち合わせを行う
5月	▲札幌市卓球代表団10人（団長：島中貞夫 札幌市体育部長、監督：中村文壽 札幌卓球連盟副理事長＋柳原正明氏ら選手8人）が瀋陽市の招きで訪瀋、親善試合を行う

5月～8月	△曹徳鉉氏ら瀋陽市対外経済貿易局職員2人が、「84札幌国際見本市」の駐在員として来日
5月～6月	▲札幌市医学交流団5人（団長：安倍保正 札幌市医師会会長、副団長：斯波光生 札幌市立病院院長）が瀋陽市の招きで訪瀋
5月	▲札幌医科大学長（随行2人）が訪瀋、中国医科大学と「交流の実施に関する協定書」を交換
6月	△札幌において「瀋陽書家作品展」が開催され、同市の書道家の作品35点が展示される
6月	△札幌市流通総合会館・姉妹都市常設展示コーナーに瀋陽市コーナーが設けられる
6月～7月	△瀋陽市雑技芸術団一行39人（団長：徐捷 同市政府副秘書長、副団長：呉徳泰 同市文化局芸術科長、秘書：董光 同市外事弁公室職員、監督：孫育英 瀋陽雑技団副団長+団員31人、記者2人、通訳2人）が来札 札幌市をはじめ石狩町、苫小牧市、夕張市、千歳市、滝川市、江別市、小樽市、岩見沢市、北見市で公演をしたほか、離道後川崎市でも公演を行う
6月	▲北海道鍼灸師会一行42人（団長：笠井行雄会長）が瀋陽市で中医研究所医師らと技術交流を行う
6月	▲板垣市長一行3人が訪瀋。翌年の瀋陽での「第2回北方都市会議」の開催、経済交流、友好団体の提携等について話し合う。またF. J. アイバンシー ポートランド市長も同時に訪瀋し、瀋陽市長との三者会談を経て、3市の「経済、技術、文化の友好交流、及び協力に関する合意書」を取り交わす
7月	△「札幌鹿鳴春飯店」開店準備のため、瀋陽本店の調理師、劉敬賢 同店副經理（特一級調理師）ら4人が来札
7月	△瀋陽市対外経済技術合作商談会訪日代表団6人（団長：洪建生 同市計画委員会副主任）が来札、9月開催の同商談会説明会を行う
8月	▲樋口義裕 札幌市経済局農務部長、クニ美容室 袖岡氏、ニューフラワー美容室 御手洗氏、伊藤組 西氏、ホテルノースシティ 高橋氏、今井デパート 茶谷氏からなる経済交流専門家使節団6人が瀋陽市を訪問、養鶏、ホテル、デパート、製材、美容室等の視察を行う
8月	▲北海道拓殖銀行訪中団5人（団長：馬淵康昭 同行国際本部長）が中国銀行の招きで訪瀋
8月	△「第2回中国語暗唱大会」開催、瀋陽市長賞の提供を受ける。優勝者を北京へ派遣
8月	△初の合併企業「鹿鳴春飯店」オープン。開店を記念して、瀋陽市から張 服務局長、李 飲食公司社長、付 鹿鳴春飯店社長、辺 老辺餃子社長ら5人のほか、劉敬賢氏らコック10人も来札（劉氏は85年4月まで滞在）
9月	▲中国親善産業経済視察研修団37人（団長：廣西小一郎 札幌商工会議所議員会長）が、瀋陽市で開催された「国際経済技術合作商談会」に参加（寺島伸治 札幌市経済局長が市長代理として参加）
9月～11月	△巴景陽 中国医科大学（瀋陽）助教授ら2人が札幌医大との交流事業のため来札
10月	△「札幌マラソン大会」に瀋陽市選手団4人（団長：呂順興 同市体育委員会秘書長+選手3人）が参加。男子10kmで1位、男子20km、女子10kmで2位
10月	△「豊平川は遼河に連なる」の作曲者 秦咏誠 瀋陽音楽学院副院長が来札。「道の会」の演奏会に出演する
10月～12月	△李広瑛 瀋陽市中国医科大学付属第二・三医院助教授ら2人が札幌医大で研究を行う
10月	△遼寧省農業視察団7人（団長：戚長広 同省対外経済貿易委員会副主任）が畜産問題の視察のため来札
10月	△遼寧省友好都市観光視察団6人（団長：張樹檀 同省観光局副局長）が来札
11月	▲東京宅地(株)が木工機械と刃の研磨機を瀋陽市第一木製品工場に寄贈するため訪瀋。18日に国岡正治社長が出席してテープカットを行う
11月	△陳復 瀋陽市環境管理局代理局長ら3人が札幌市役所を訪問、大気汚染状況調査の実習、視察を行う
11月	▲清水次郎 琴似製麺(株)社長ら7人が瀋陽市を訪問、製麺工場の合併について話し合う

## 1985年 (昭和60年)

1月	△曲庚新 瀋陽体育学院研究生ら2人が、中国ボブスレー選手として手稲山で強化合宿を行う
1月～2月	△瀋陽市畜産視察団3人（団長：張双 同市農業生産委員会副主任）が来札。原種鶏「滝川ゼットP」の導入について札幌市役所と協議、視察を行う
2月	△瀋陽市人民代表大会友好訪問団6人（団長：李澄 常務委員会副主任、副団長：全雅山 副市長）が5周年を記念して来札
2月	●「第36回さっぽろ雪まつり」の大雪像として「福陵・隆恩門」が作られる（HBC瀋陽広場）

3月	△呂其崗 瀋陽機電学院院長ら一行3人が85年7月に瀋陽市で開催される「第1回瀋陽・札幌計算機応用学術会議」の事前打ち合わせのため来札
3月	△董連状 瀋陽市第一木製品工場長ら2人が、東京宅地(株)が同工場に木工機械を寄贈したことに對する答礼のため来札
4月～86年3月	▲石井滋氏が、瀋陽機電学院の日本語教師として1年間瀋陽に滞在
4月	△何維為 中国医科大学(瀋陽)学長ら5人が来札。医学交流について札幌医大と協議を行う
4月	▲札幌の書道代表团(団長：伊坂重孝STV副社長+中野北溟氏ら35人)が瀋陽市において、初の両市合同書道作品展を開催
4月	△遼寧省友好訪問団5人(団長：張鉄軍 中国対外友好協会遼寧省分会長)が来札
5月	▲試験栽培用のブドウの苗12品種、36本を札幌市役所から瀋陽市林業局に送る
5月	▲札幌市私立保育所連合会一行23人(団長：紺野重一 あかつき篠路保育園長)が瀋陽市を訪問。フラワー保育園副園長 坪谷哲雄氏も同行し、既に84年6月に友好園としての関係を樹立していた瀋陽市鉄西区教職員幼児園と改めて提携協議書を交わす
5月	▲富所貞二 藻岩自動車学校会長ら2人が訪瀋、両市の自動車学校の交流について話し合う
5月	▲北海道食品関連産業界友好訪中団22人(団長：松井武市 北海道グロウサリーチェーン代表取締役)が黒竜江省対外経済貿易庁の招きで訪中する途次、訪瀋
6月	△「札幌市水道展」に瀋陽市が参加、同市の水道事業を紹介する
5月～8月	▲矢口以文 北星学園大学文学部教授(アメリカ文学)が、瀋陽東北工学院の夏期講座で、同学院の教授や市内の高校、中学の英語教師に英語を講義する
6月	△瀋陽市友好代表团13人が「札幌・瀋陽友好都市提携5周年」を記念して来札 ・武迪生 瀋陽市長一行6人 ・瀋陽市連営公司一行4人(団長：王雲峰 同公司社長) ・瀋陽市聾啞人協会一行3人(団長：宋吾強 同協会常務委員)
	●5周年記念式典(15日)
	●(株)丸井今井と瀋陽市連営公司の友好デパート調印式(15日)
	●ポートランド市長バッド・クラーク氏を入れた3市長会談を実施(15日)
	●札幌聴力障害者協会と瀋陽市聾啞人協会の友好調印式(16日)
6月	▲道立滝川畜産試験場で開発された原種鶏「滝川ゼットP」1千羽が瀋陽市へ輸送される(19日、瀋陽着)
6月	▲北大工学部長一行4人が瀋陽機電学院を訪問。「瀋陽機電学院と北海道大学工学部との友好学術協定書」を取り交わす
6月～10月	△瀋陽市北陵農場から白修明氏ら養鶏技術研修生2人が来道、道立滝川畜産試験場で研修を行う
7月	△拓銀が「東北三省経済セミナー」を開催。セミナーに参加した中国銀行・東北三省経済代表団の一員として高学林 瀋陽市対外経済貿易局局長が来札
7月～10月	▲ケーキ研究家 吉田登美子氏がケーキ作りのために訪瀋。鳳凰飯店を中心に指導にあたる
7月	△李一夫 遼寧国際経済技術合作公司副総経理ら5人が、「鹿鳴春飯店」の決算事務のため来札
7月～8月	▲瀋陽市において「第1回瀋陽・札幌計算機応用技術国際学術会議」が開催され、青木由直 北大工学部教授以下札幌市内のソフトウェア関連企業の代表20人が参加
8月	▲札幌医大の2教授が学術交流のため瀋陽医科大学を訪問
8月	△瀋陽市青少年代表团10人(団長：関嘉禾 同市教育局副局長+引率3人、高校生4人、中学生2人)が来札、ポートランド少年婦人団38人と民泊を中心に、初の3市青少年交流を行う
8月	△「第3回中国語暗唱大会」を開催、瀋陽市長賞の提供を受ける。優勝者 三宅蘭子氏を全日空のチャーター便で瀋陽へ派遣
9月	▲藤原理 (株)北海技研工業社長ら4人が、遼寧省水利電力庁などの招きで訪瀋。農業水利施設の視察や研修員受け入れの協議を行う
9月	▲札幌・瀋陽友好都市提携5周年を記念して市長一行6人、市議会代表团7人(団長：吉野議長)、サッカー代表团20人(引率4人+選手16人)、市政記者団14人など、日航、全日空のチャーター便を利用して319人の市民及び友好団体が瀋陽を訪問した ※その他の訪問団体 ニューフラワー美容室、クニ美容室、三角山小学校、箏・道の会、大藤学園、聴力障害者協会、市労連、丸井今井、全日写連、いのしし会、イケバナ・インターナショナルetc
	●第2回北方都市会議(19日～22日) 6カ国、11都市が参加。札幌市のテーマ「都市の適正規模と都市計画」
	●少年サッカー交流試合(19日～21日) 第1試合 札幌1-0瀋陽

	<p>第2試合 札幌2-1ミュンヘン 第3試合 瀋陽4-0ミュンヘン</p> <p>●残留日本人孤児及び養父母との懇親会(22日) 孤児20人、養父母15人が参加。札幌側は、市長、加藤亨議員、パイオニアライオンズクラブ6人等が出席</p> <p>●5周年記念式典(23日) 中華劇場で札幌市民300人を含む2,000人が出席して行われる</p> <p>●5周年記念レセプション(23日) 遼寧大廈で瀋陽市の各界代表者、友好団体関係者が出席、札幌市民300人を含む530人が参加</p> <p>●イケバナ・インターナショナルが生け花の実演、剣持小枝氏他が人形展示、御手洗貞子、袖岡光幸の両氏が美容技術の指導を行う</p> <p>●市役所労働組合連合会と瀋陽市総工会、またニューフラワー美容室・クニ美容室と瀋陽市高級美髪庁がそれぞれ友好提携調印(23日)</p>
9月	▲和田武雄 札幌医科大学長が学術交流のため瀋陽医科大学を訪問
10月	▲札幌大谷短期大学学長 竹田淳照氏夫妻が瀋陽音楽学院の招きで訪瀋。両校の提携について話し合う
10月～12月	△市立札幌病院への初の瀋陽市医学研修生として、瀋陽市中心医院の外科医師 趙長林氏、泌尿器科医師 周志為氏が来札。市立病院で技術研修を行う
10月	△遼寧省農業代表団7人(団長:孫奇 同省副省長)が本道の畜産、林業の視察のため来札
11月	△瀋陽市少年宮の7～15歳の子供の書道作品約50点が札幌の書道家 小比賀秋嶺氏に送られ、市役所のロビーで書道展が行われる
11月～86年1月	△張秉鈞 中国医科大学主任医師ら3人が、札幌医大との学術交流のため来札
11月	△遼寧省水利施設視察団5人(団長:裴占林 同省水利建設工事局長)が北海技術工業の招きで来札。研修生の派遣等技術交流についての打ち合わせ及び関連企業の視察を行う
11月	△瀋陽市武術代表団(団長:林樹賢 同市体育運動委員会主任、監督:沙雲飛 同市武術隊訓練処処長)一行18人が札幌・瀋陽友好都市提携5周年を記念し、北海道新生日中協会の招きで来道。札幌はじめ網走、釧路、苫小牧で武術公演を行った
12月	▲藻南自動車学校が瀋陽市交通運輸技工学校に、自動車運転教習用のシミュレーター1台を寄贈する
12月	△全日本写真連盟札幌支部の仲介によって、黄小森 瀋陽市撮影家協会副秘書長の作品が朝日新聞主催の「第46回国際写真サロン」海外の部に入選

## 1986年 (昭和61年)

1月	△「第1回マイコン・アイデアコンテスト」に瀋陽市からの特別参加10件が入選しこの日表彰を受ける
2月	△札幌市議会議長の招きにより、鄧仲儒 瀋陽市人民代表大会常務委員会主任一行5人が来札
2月	△「86年さっぽろ花と緑の博覧会」に出展の瀋陽庭園の施工技術指導に瀋陽市公園管理处総工師の李国珍氏が来札
2月～3月	△「第1回冬季アジア大会」に参加の瀋陽市体育学院3年生 葉喬波氏が来札(女子スピードスケート500m 3位、1500m 3位)
2月～91年3月	△瀋陽第169中学卒業生 劉軍氏(女性)が清田高校へ聴講生として留学(のち、札幌大学に入学)
3月～87年2月	▲(株)SCR社員 中村哲夫氏が、瀋陽工業大学計算機学院でコンピュータ技術を教えるため1年間滞在
4月	▲札幌医大の2教授が学術交流のため中国医科大学を訪問
4月～87年3月	▲瀋陽工業大学へ日本語教師1人を派遣
4月～5月	△「86年さっぽろ花と緑の博覧会」に出展の瀋陽庭園(瀋芳園)の施工指導に、瀋陽市公園管理处副主任 白玉霞氏ら3人が来札
5月	△羅広乾 瀋陽市政府秘書長一行3人が親善訪問で来札。この折に札幌市からコンピュータ40台(日立製作所から寄贈されたもの、約4,800万円相当)の贈呈式を行う
5月	▲北海道拓殖銀行経済代表団28人(団長:鈴木茂 同行頭取)が訪瀋。同団には札幌市から田中商工部長が参加、瀋陽市に設置する「札幌物産コーナー」について打ち合わせを行う
6月	△霍在慧 瀋陽音楽学院教授が大谷短期大学の招きで来札
6月	△喬尚文 瀋陽市対外経済貿易局職員ら3人が来札、流通総合会館内の瀋陽市コーナーの展示替えを行う

6月	△瀋陽市経済貿易商談視察団5人（団長：華鋒 中国国貿促委員会瀋陽市分会会長、顧問：陳抗前中国駐札幌総領事）が中小企業の視察及び人材交流のため来札
6月～7月	△「86さっぽろ花と緑の博覧会」に、徐復泉 瀋陽市都市建設管理局長一行5人が、ポートルランド、ミュンヘンの代表団とともに来札 ●花博開会式に参加 ●「姉妹都市緑のフォーラム」に参加 ●「4姉妹都市代表者会議」に出席 ●4姉妹都市による「経済、技術、文化の分野における友好交流及び協力」に調印
6月～7月	△全日本写真連盟札幌支部が「中国瀋陽市作家三人展」を開催、同市撮影家協会の黄小森、韓志和、王郁文の3氏の作品を紹介した
7月～8月	▲製紙、送電の技術者各1人を瀋陽市へ派遣、それぞれの工場で指導に当たる（送電は8月1～30日）
7月	△「第2回姉妹都市親善国際ジュニアスポーツ交流」に、瀋陽市女子中学生バレーボールチーム16人（団長：劉文竜 同市体育運動委員会副主任＋役員3人、選手12人）が来札。ポートルランド、ミュンヘンを含めた4市による親善試合を行う ※優勝：瀋陽市 2位：札幌市 3位：ミュンヘン市 4位：ポートルランド市
7月～8月	△「86年さっぽろ花と緑の博覧会」で公演のため瀋陽市歌舞団一行11人（団長：孫明山 同市文化局長）が来札
7月～8月	▲渡辺昭夫 札幌市経済局農産課職員が瀋陽市を訪問。「滝川ゼットP」の飼育状況など畜産関係視察を行う
8月	▲札幌エスペラント会から4人が訪瀋、瀋陽エスペラント協会と交流する
8月～9月	△瀋陽音楽学院民族器楽演奏家代表団8人（団長：秦咏誠 同学院長）が、「箏・道の会」と大谷短大の招きで来札。合同公演「日中音楽の源流をたずねて－夏のきらめきコンサート」（8月21日）をはじめ、「花と緑の博覧会」で公演を行う。また、瀋陽音楽学院と札幌大谷短期大学とが姉妹校提携の調印を行う（9月9日）
8月	▲沖田勇 そうご電器社長一行4人が、技術研修員の受入れ及び札幌市展示コーナーへの出品に関する打ち合わせを行うため訪瀋
9月	△遼寧省総工会代表団6人（団長：李国忠 同省総工会副主席、副団長：趙金城 瀋陽市総工会主席）が市労連の招きで来札。「代表団相互派遣に関する議定書」に調印
9月	▲北海道日中経済友好協会一行15人（団長：坂一長 同会長）が訪瀋
9月	△「第2回日中札幌瀋陽計算機応用国際学術会議」が札幌で開催され、瀋陽からは陳学樸 同市科学技術委員会副主任ら5人が参加。また両市の協力で開校準備が進んでいた「瀋陽工業大学計算機学院」の創立記念式典が行われた（27日）
10月～12月	△陳麗英 中国医科大学教授ら4人が札幌医大で研究のため来札
10月～12月	△瀋陽市中心医院内科医師 許玫氏、同第一人民医院内科医師 劉力萍氏の2人の女医が市立病院で研修のため来札
10月	▲札幌市が瀋陽庭園のお返しとして、芝刈り機25台を瀋陽市に寄贈
10月	▲(株)北海道機械工業会訪中視察団13人（団長：佐藤三男 同会副会長）が中華全国青年連合会の招きで訪中し、瀋陽にも立ち寄る
10月～11月	▲紺野哲朗 札幌市経済局長一行8人が札幌市の常設展示コーナーの開設のため訪瀋。瀋陽市陳列館にコーナーを開設する（10月31日）
11月	△顧慰連 瀋陽農業大学学長が来札し、北大農学部と学術交流協定を締結する
11月	△瀋陽市動物園より円山動物園に、マナヅル1つがいが贈られる
12月	△遼寧省水利技術視察団4人（団長：李大煥 同省水利建設工事局長）が、日中農業水利施設技術交流会（株）北海技研工業内の招きで来札
12月	▲富所貞二 藻南自動車学校校長が瀋陽交通運輸技工学校との提携1周年記念式典を兼ねた運転教習シミュレーション贈呈式に出席

# 1987年 (昭和62年)

- 1月 △「87札幌国際見本市」の出店準備のため、張玉生 瀋陽市対外経済貿易局職員ら経済代表团5人が来札する。事前打合せなどをする
- 2月 ▲中央区民センターが区民の手作り年賀状、子供の書道作品を瀋陽市和平区へ贈る
- 2月～88年7月 ▲横島利香氏が瀋陽工業大学の日本語教師として長期滞在
- 3月 △徐其成 瀋陽市武術協会副主席ら2人が、新生日中協会の招きで来札。太極拳講習会を行う
- 3月 △董光 瀋陽市旅游局副局長ら4人が旅行業務提携及び観光PRのため来札
- 4月～10月 △張旭 瀋陽市連営公司電器修理部主任ら同市家電修理技術研修生3人が来札。そうご電器で研修を行う
- 4月 △李文岐 遼寧省国際人材交流協会部長一行3人が来札
- 4月 △瀋陽工業大学の日本語教師、孟慶栄氏が北海道大学教育学部修士課程に入学
- 5月 △瀋陽市和平区から中央区に贈られた子供の書道、絵画作品40点を中央区民センターで展示
- 5月～8月 △賈貴茂 遼寧省水利水電科研究所技師ら同省技術研修生3人が来札。北海技研で農業水利関係の技術研修を行う
- 5月 △張明淑 瀋陽市対外科学技術交流センター副主任一行4人が来札
- 5月～6月 △李銑 瀋陽市薬学院副院長一行3人が来札。北海道薬科大学（小樽）との姉妹校の提携調印式（6月3日）を行う
- 6月 △「87札幌国際見本市」に出展のため、蘇振昶 瀋陽市対外経済貿易局副局長一行18人が来札
- 6月 △「87札幌国際見本市」に参加のため、艾廷雋 瀋陽市副市長一行5人が来札
- 6月 △「87札幌国際見本市」での実演即売のため、趙洪武 瀋陽市美術家協会副主席ら篆刻・書法・絵画代表团4人が来札
- 6月 ▲水橋務 札幌東部養鶏組合組合長、大久保喜一 同理事が北海道国際農友会の派遣で訪中する途次、瀋陽を訪問
- 6月 ▲道新文化教室一行75人（団長：鈴木英二 道新文化センター社長、文化交流実行委員長：対木正文 IAY学院長）が瀋陽市を訪問。瀋陽市工人文化宮において、各種手芸作品展示、茶道・書道・華道等の実演、舞踊・音楽等の舞台公演等多彩な文化交流を行う
- 6月 ▲パソコン40台（日立製“華立”）の贈呈式出席のため、青木北大教授、日立製作所一行5人が瀋陽市を訪問（6月10日 パソコン贈呈式及び青木奨学賞贈呈式）
- 7月 ▲北海道放送社長 富原勲氏夫妻ら3人が遼寧電視台の招きで訪瀋。両局の交流促進について話し合う
- 7月～8月 ▲藤女子大マンドリンクラブ一行19人（団長：林新治 同大教授）が訪瀋。市長表敬や演奏会を行う
- 8月 ▲北海道新生日中協会・瀋陽市国際中国語訓練センター共催の中国語短期留学班47人（団長：本間富雄 新生日中協会副会長）が瀋陽市で、札幌からは初めての短期留学を実施する
- 8月 ▲赤坂徹志 北海道工業大学助教授が、日本語によるコンピュータ講義のため、瀋陽工業大学計算機学院を訪問する
- 8月 ▲日本木琴協会・北星会に属する市民14人が瀋陽市を訪問し、合同演奏会を行う
- 8月～88年2月 △李冰 瀋陽市高級美髪庁経理、職員の林発明及び郭永祥の3氏がクニ美容室、ニューフラワー美容室の招きで来札。各美容室に分かれて技術研修を受ける。（李氏は10月下旬帰国。林、郭両氏は88年2月に帰国）
- 8月～88年8月末 △中国人民銀行印刷総公司615工場医院医師 項振家氏が北裕会神経内科病院の招きで来札、1年間の医学研修を受ける
- 9月～88年8月 ▲能勢裕 道立札幌啓成高校教諭が瀋陽工業大学の招請を受け、日本語教師として1年間赴任する
- 9月 ▲大金善三郎 本市環境局緑化推進部長を団長とする札幌市代表团が、瀋陽市の招きを受け、南湖公園のゴーカート場オープン記念式典に出席（ゴーカート80台は花と緑の博覧会への瀋陽園の寄贈に対する、本市からの返礼）また、造園関係の技術交流についても話し合う
- 10月 △高樹嵐 瀋陽市第一商業局付設幼稚園園長が、姉妹団体である大藤学園（理事長：大谷邦彦氏）の招待で来札。同学園創立30周年記念式典に出席したほか、園児らと交流する
- 10月 △瀋陽市マラソン選手団4人（団長：張家祥 同市体育運動委員会副主任）が「第12回札幌マラソン大会」（4日）に参加のため来日  
 李朝林 1位（男子10km 10～20歳代）  
 孫殿友 5位（男子20km）  
 屈柱梅 1位（女子10km 30歳未満）

10月	△「札幌市コンピュータ・グラフィックス・シンポジウム」(22日)に参加のため瀋陽市代表団5人が来札
10月～12月	△瀋陽市第5人民医院医師 王孝忠氏及び馬貴山氏が市立病院での医学研修のため来札
11月～88年1月	△李永昶氏ら中国医科大学教授4人が札幌医科大学の招きで来札し、医学研修・視察を行う
11月	△瀋陽市税務視察団6人(団長:于文弘 同市税務局長)が、日本の税財政制度、徴収実務などの視察のため来札

## 1988年 (昭和63年)

3月	△87年の夏休み短期留学の際、瀋陽大学で講師をつとめた金穎女史(広島大学在学)、郭富光氏(大阪外大在学)が、北海道新生日中協会の招きで来札。参加者らとの旧交を温める
3月～4月	▲札幌市職員柔道会会員の山本政喜市財政局管財課職員が、瀋陽市体育運動委員会の招きを受け、1ヶ月間、同市軍事体育陸上運動学校で柔道指導を行う
4月	△蔣頌傑 瀋陽市外事弁公室友好都市処処長が、88年度交流事業の打合せのため来札
4月	▲南二郎 札幌市議会議員が、主に中国各地における文化財保護の状況を視察するため訪中の途次、瀋陽市を訪問
5月	△札幌市の東急百貨店で開かれる「日中児童画展」のために、瀋陽市から約100点の児童画が贈られる
5月	△札幌市環境局緑化推進部が依頼していた、百合が原公園・瀋陽園補修用の瑠璃瓦が届く
5月	△瀋陽市人形劇団が特別に製作した西遊記の人形セットが、オープン間近の子供劇場「やまびこ座」に届く
5月	△遼寧省体育運動技術学院(在瀋陽)の学生、李宏宇氏(22歳)が北海道栄養短期大学に2年間の留学予定で入学。その後、全道、東日本、全国の卓球大会で連続優勝。この年の11月には、東京で開かれた全日本学生卓球選手権大会でストレート優勝を飾る
5月～6月	△遼寧電視台代表団3人(団長:安景林 同省広播電視庁副庁長)がHBCの招待で来札し、友好局提携調印をする
6月	▲斯波光生 市立病院長一行4人が訪瀋。医療施設の視察と、関係者との技術交流を行う
6月	▲藤原理 (株)北海技研工業社長一行5人が、遼寧省水利建設工程局の招きで訪瀋
7月	▲奥村純一 前道立滝川畜産試験場長ら3人が、北海道日中科学技術交流協会の派遣により訪中。瀋陽にも立ち寄り「滝川ゼットP」の飼育状況等を視察する
7月	△札幌清田高校の友好校である瀋陽市第二中学校代表団5人(団長:張佩綸 校長)が来札
7月	△李沢民 中国共産党瀋陽市委員会書記を団長とする瀋陽市代表団8人が来札。札幌市の経済政策、都市計画、国際化への施策等を精力的に視察した後、川崎市へ向かう
7月	△趙崇林 瀋陽音楽学院副院長ら3人が、箏「道の会」高垣幸子氏の招待で来札。同会の定期演奏会に参加するなど、音楽交流を行う
7月～8月	▲北海道新生日中協会と瀋陽市による短期留學事業「88年夏休み中国語学習班」33人(団長:五十嵐静子 同協会理事)が訪瀋。遼寧大学で学習する一方、市民とも友好を深める
7月～8月	△馬瑞林 遼寧中医学院教授一行3人が、繁富一彬(株)北海道医療福祉施設指導センター理事の招きを受け、日本の医療事情の視察と、鍼灸学術交流のために来札
7月～8月	▲札幌市労連5単組28人からなる「第2次札幌市労連代表団」(団長:奥原義弘 同執行委員長)が、瀋陽市総工会の招きで訪瀋。労働組合活動を中心に友好を深める
8月～9月	△本市で開催された「1988年姉妹都市国際親善ジュニアスポーツ交流」(男子バスケットボール)に参加のため、瀋陽チーム(団長:李貫一 同市体育運動委副主任+役員4人、選手11人)が来札。札幌、ポートランド、ミュンヘンの各チームと交流試合を行い、優勝を飾る
8月～9月	▲自民党札幌市議会議員、及び同党札幌市支部連合会員による「中国友好都市訪問団」(団長:越智健一市議)20人が訪瀋
9月	▲青木由直 北海道大学工学部教授が、瀋陽市で開かれる「計算機応用国際学術会議」に参加のため訪瀋
9月	▲札幌キワニスクラブ(加藤忠義会長)は北大 青木教授を通じて、瀋陽工業大学計算機学院にコンピュータ関係の専門書37冊(10万円相当)を寄贈
9月～11月	△劉宗漢 中国医科大学教授一行3人が医学交流のため来札。札幌医大で約2ヶ月間、研究活動をする
9月～10月	▲「クニ美容室」経営者 袖岡光幸氏ら3人は、瀋陽市高級美髪庁の招きで訪瀋。同市青年宮でヘアショーを開催するなど、技術交流を行う
9月～10月	▲「札幌～瀋陽友好都市親善合唱団」(団長:石林清氏、企画:STVパック)36人は、音楽交流

	のため訪瀋し、同市内の中山公園でコンサートを開催、市民の好評を博す。また、その様子はSTVテレビで放映される
9月～89年9月	△遼寧中医学院医師の王徳山氏が、笹川財団の医学交流奨学金を得て、札幌医科大学に1年間留学する
10月	△王雲珠 瀋陽市鉄西区教職員幼児園園長が友好園である札幌フラワー保育園の招きで来札。市内保育園の視察と友好交流を行う
10月	△瀋陽市報道代表団5人（団長：劉黒枷 瀋陽日報社長/編集長）が、日本の新聞社、放送局の視察、情報交換、取材のため来札。瀋陽からのマスコミ関係者のみの代表団は初めて。帰国後「札幌訪問記」を瀋陽日報に連載する
10月	△遼寧省水利技術交流視察団4人（団長：周涛 同省水利建設技術局長）が日中農業水利施設技術交流会の招きで来札。道内のダム施設等を視察する
10月～11月	▲箏「道の会」主宰者 高垣幸子氏が瀋陽音楽学院の招請を受け、邦楽、特に箏の指導と演奏のため訪瀋
11月～12月	△瀋陽市医学研究生の朱月霞 同市中心医院医師、傅素静 同医師が来札。市立札幌病院で2ヶ月の医学研修を行う
11月～12月	△瀋陽市中医研究所医師 王華芬氏が来札。札幌医科大学で2ヶ月の医学研修を行う
11月	▲桂信雄 札幌市助役が、北海道市長会代表・日中友好代表団の団員として訪中する機会に、先発して瀋陽市を訪問。瀋陽市長表敬をはじめ、主要施設、友好校などを見学する
11月	△瀋陽市市場視察団6人（団長：富恩礼 同氏工商行政管理局副局長）が来札。札幌市中央卸売市場の機能を中心に、食料品の流通システム等を視察する
11月～12月	△初めての瀋陽市派遣研修職員として、陳松科 瀋河区都市建設委員会主任と外事弁公室通訳王晶瑩氏の2人が来札。企画調整、衛生、環境、建設、下水道、建築、水道、白石の各局・区で行政実務を視察・研修する
12月	△董光 瀋陽市外事弁公室副主任と蔣頌傑 同副処長が来札。89年度交流事業について本市関係部局担当者と打合せをする
12月	▲北海道放送（HBC）テレビ製作部の甫喜本部長と松田氏が訪瀋。遼寧電台関係者と翌年1月のテレビ取材について打合せをする
12月	▲札幌テレビ放送（STV）製作部の笹原ディレクターが訪瀋。瀋陽市外事弁公室、瀋陽電台、在瀋陽日本国総領事館と、翌年1月の両局友好提携及び番組取材の準備について打合せをする

## 1989年（平成元年）

1月	▲伊坂重孝 札幌テレビ放送（STV）社長をはじめ、瀋陽電台との調印団4人が訪瀋し、友好局提携をする。また、これと前後して同局「ズームイン！朝」の中国東北地方取材班5人が1月22日から2月17日まで訪中する
3月	△瀋陽市動物園代表団4人（団長：王玉臣 同氏公園処処長）が来札。円山動物園、登別熊牧場などを視察。同代表団は、神戸市の動物輸出入業者の招きで来日したもの
5月	△遼寧省友好代表団8人（団長：李長春 同省長）が富山県との提携5周年記念で来日した機会を利用して来札。短期間ではあったがテクノパーク、青少年科学館、札幌医大、地下鉄等を精力的に視察する
5月	△瀋陽市農業視察団8人（団長：金明仕 同市副市長）が来札。札幌の農業の現況や流通システム、農協の組織等について視察する。札幌の後、函館市も訪問する
6月	●北京市において天安門事件発生 瀋陽市においても、4月末から学生デモが始まり、5月中旬～下旬には1万人規模のデモが行われ、一部では自動車の破壊、投石などが起こって市内交通にも影響が出たが、天安門事件後、急速に終息したものと思われる このため、7月上旬に予定されていた瀋陽市都市計画視察団の来札や、同時期に瀋陽市で開催される予定だった国際サッカー大会が延期され、札幌市水道局代表団の訪瀋が中止になるなどの影響が出る
6月	△日中東北開発協会（東京）の招きで来日した瀋陽市北陵郷訪日代表団5人（団長：門潤田 同市北陵郷長）が来札。実験農場、農業センター等を視察する
6月	▲瀋陽市農懇総会社の要望により、札幌市農務部を通じて、道立滝川畜産試験場から「滝川ゼットP」計1,150羽（19万円相当）を売却する
6月～7月	△毛鶴軒 瀋陽市服務業管理局副局長一行3人が、「鹿鳴春飯店」の理事会出席のため来札
8月	△華鋒 中国国際貿易促進委員会瀋陽分会長ら2人が、10月に瀋陽市で開催される「鉄西工業区

	改造商談会」のPRのため来札。14日、国際交流プラザに市内の経済界関係者を集めて説明会を開く。同氏らは函館市も訪問する
9月	△瀋陽市都市計画視察団6人(団長:高奎漢 同市計画局副局长)が来札。本市の都市計画、道路、交通計画等について説明を受けるとともに、北海道熱供給公社、あいの里、下水処理場、芸術の森などを視察。同団は本市の後、横浜市も訪問する
10月	△「第14回札幌マラソン」に参加するため、瀋陽選手団4人(団長:王軍 同市副秘書長+役員1人、選手2人)が来札。夏健平選手が男子10kmで、また白艶選手が女子10kmで、それぞれ優勝する
10月	▲日本(札幌)、ソ連(ノボシビルスク)、中国(瀋陽及び解放軍)の4チームが参加して瀋陽市で開催される「国際サッカー友好試合」に出場するため、札幌選抜チーム23人(団長:山崎七郎 札幌サッカー協会副会長/市議会議員、監督:内藤明男氏)が訪瀋
10月	△中華医学会瀋陽分会医学交流視察団3人(団長:左迪 同分会秘書長)が、札幌市医師会の招きで来札。講演・座談会を通じて市内医学関係者と交流するとともに、市立病院はじめ各病院を視察
10月~12月	△瀋陽市医学研修生(第5次)、崔光虎氏(同市口腔医院医師)、辺正憲氏(同市第二医院医師)が来札。市立札幌病院で2ヶ月にわたり研修する
11月	▲森尾 全道労協議長、新川輝隆 日中道民会議理事長ら7人が、中国東北地方視察の途次、瀋陽市を訪問する
11月~12月	△瀋陽市研修派遣職員(第2次)として、王維忠 同市接待弁公室主任と同市外事弁公室通訳の2人が来札。総務、企画調整、財政、経済の各局で研修を受けるとともにパーク、サンプラザの各ホテルを視察する
11月	▲地崎晴海 札幌市立陵北中学校教諭が、札幌市教委の「国際理解教育に関する研究委託」事業により訪瀋。瀋陽市教委と小・中学校を訪問、視察する
11月~12月	△于継学 瀋陽音楽学院副教授が来札。12月4日、道新ホールで北海道国際音楽交流協会(HIMES)主催による「フルート・コンサート」を開催する
12月	△遼寧省旅游視察団4人(団長:王利民 同省旅游局副局长)が来札。団員の田維忠 瀋陽市外事弁公室副主任はこの機会に札幌市国際部はじめ関係部局と90年度交流事業の打合せを行う
12月~90年2月	△李吉 中国医科大学教授ら4人が、札幌医科大学の招きで来札。同大を拠点に医学交流を行う
12月	△劉鉄生 瀋陽市科学技術委員会副主任ら2人が、90年10月に本市で開催される「第4回日中札幌-瀋陽計算機応用国際学術会議」の準備と、これに合わせた中国のソフトウェア展示会の可能性、コンピュータ応用技術に関する札幌~瀋陽間での合弁会社の可能性などの調査のため来札

## 1990年 (平成2年)

2月	△李厚文 中国医科大学学長一行4人が来札。札幌医科大学と交流する
2月	▲富澤好美 (株)地域開発工学研究所所長ら2人が、中国地質科学院・瀋陽地質鉱産研究所と共同で研究事務所を開設するにあたり、打合せのため訪瀋
3月	△瀋陽市訪日視察団5人(団長:婁国臣 同市外事弁公室主任+経済関係者3人、陳軍氏)が来札。札幌市の商工部、生活文化部、国際部とそれぞれ経済交流、国際見本市、札幌市展示コーナー、彫刻の寄贈、10周年記念式典、動物交換などについて協議
3月	△譚竜生 瀋陽市海外旅游総公司総経理と職員の柳昌華氏が来札。9月の瀋陽訪問、中国語短期留学などについて国際部、旅行会社、新生日中協会と協議
3月	△瀋陽市から札幌芸術の森に、田金鐸 魯迅美術学院教授作の彫刻作品「走向世界」が贈呈される
4月	▲袖岡光幸 クニ美容室社長は、瀋陽市高級美髪庁の職員 郭永祥、林発明の両氏とともに、4月11~13日、北京月壇体育館で開かれた第3回WELLA杯美容コンクール(威娜杯美髪美容大奨賽)に参加。郭氏はパーマ部門で1位、総合で3位を獲得する
4月	△王振凱 中国医科大学外事処長一行4人が来札。札幌医科大学を訪問する
4月~5月	△章宏猷 瀋陽市外国製品見本陳列館館長ら3人が来札。アクセスサッポロ内瀋陽市展示コーナーの展示品を入れ替える
5月	▲中国東北地区研修視察団19人(顧問:富澤好美 地域開発工学研究所所長、団長:富田新一 市議会議員)が訪瀋。地域開発工学研究所と中国地質科学院・瀋陽地質鉱産研究所とによる地域開発共同研究調印式と、瀋陽事務所開設記念式典に出席。以後、両者で中国東北地区における希少金属の資源調査を行うことになる

5月	△呂廉生 瀋陽市服務管理局長一行4人が来札。「鹿鳴春飯店」の定例理事会に出席するとともに、合弁事業の可能性を探る
5月	△瀋陽市高級美髪庁職員 郭永祥氏がクニ美容室 袖岡光幸氏の招きで来札。来札1年目は日本語学校に、2年目は美容学校に通う
6月	△郭恩成 瀋陽市国際経済技術合作公司經理一行4人が経済交流に関する協議のため来札
6月	△「札幌・瀋陽友好都市提携10周年」を記念するとともに「90札幌国際見本市」に出展するため下記のため下記の代表団が来札 <ul style="list-style-type: none"> <li>・瀋陽市代表団（5～10日滞在） 武迪生 瀋陽市長、劉克田 市長補佐ら5人</li> <li>・瀋陽市人形劇公演団（7～12日滞在） 李秀陽 瀋陽人形劇団長ら6人</li> <li>・瀋陽市経済代表団（6～18日滞在） 蘇振昶 瀋陽市対外経済貿易委員会副主任ら15人</li> <li>・瀋陽市書道絵画篆刻代表団（6～27日滞在） 盧志学 瀋陽市書画研究会秘書長ら4人</li> <li>・瀋陽工業大学代表団（5～10日滞在） 王爾智 同大学長ら4人</li> </ul>
6月	△10周年記念式典～出席者：日中双方の関係者約300人 <ul style="list-style-type: none"> <li>○武迪生 瀋陽市長に札幌市名誉市民賞を贈呈</li> <li>○動物交換（札幌から瀋陽にマントヒヒ2頭、瀋陽から札幌にアオカケイ2羽）</li> <li>○記念品交換（札幌から瀋陽に国松登画伯の「流水の頃」、瀋陽から札幌に田金鐸作の彫刻「走向世界」）</li> <li>○札幌サンプラザと瀋陽迎賓館の友好提携調印</li> <li>○札幌姉妹都市協会表彰（北海道新生日中協会、箏「道の会」、北海道大学、札幌医科大学、クニ美容室、加藤亨氏）</li> <li>○「90札幌国際見本市開会式」</li> <li>○コンピュータソフト開発会社「4S技術開発有限公司」の合弁調印式（札幌・瀋陽両市長が立会い）</li> </ul>
6月	△遼寧中日民間経済技術貿易代表団6人（団長：鄭重 瀋陽工業大学計算機学院長）が来札。札幌市役所、道庁などを訪問
7月	▲吉田俊哲 日本ボーイスカウト札幌地区団長一行4人が訪瀋。瀋陽の少年先鋒隊と合流する
7月	△王陵 遼寧大学教授、趙徳玉 同大副教授が国際交流基金の訪日研修プログラムで来札。札幌学院大学で日中両国における北方文化の比較研究を行う
7月	▲(社)北海道獣医師会による日中獣医畜産技術交流訪中団一行（うち2人は札幌市民）が瀋陽市政府を訪問
7月～8月	▲「90夏休み中国語学習班」21人（団長：山本邦子 北海道新生日中協会中国語教室講師）が瀋陽大学で中国語短期留学を行う。学習終了後は、24日まで大連、山海関、秦皇島、北戴河などを旅行
8月	▲「1990年姉妹都市国際親善ジュニアスポーツ交流」（男子柔道）札幌市選手団14人（団長：藤島積 札幌市体育部長、監督：松田芳 向陵中学校教諭+役員2人、選手〈中学生〉10人）と瀋陽市から招待された山本政喜札幌市管財課職員が訪瀋。このジュニアスポーツ交流には札幌、瀋陽のほかソ連ノボシビルスク市が参加
8月	△瀋陽市自來水総公司代表団3人（団長：林生 同公司総工程師）が来札。札幌市水道局と今後の交流について協議する
8月	▲札幌市水道局代表団4人（団長：平賀岑吾 同局給水部長）が訪瀋。瀋陽市の水道事業の現況を視察するとともに、技術交流の協議をする
9月	▲瀋陽市にある札幌市展示コーナーの展示品の入れ替えのため、経済局 武井職員と業者3人が訪瀋
9月	▲高垣幸子氏はじめ箏「道の会」のメンバー6人が訪瀋。日中合同コンサートを行うほか、10周年記念式典でも演奏を披露する
9月	▲札幌・瀋陽友好都市提携10周年を記念して、板垣市長を団長とし、議会代表団、経済代表団、市労連代表団などを含む市民団約240人が「瀋陽親善の翼」（JTBチャーター機DC-10）で訪瀋。（上海経由、8日瀋陽着） 9日夕、ローズ・ホテルで記念式典、祝賀会（参加者約400人）。式典において、武迪生 瀋陽市長から板垣市長に名誉市民証が贈られる。また、札幌市水道局～瀋陽市自來水総公司の間で

友好合作協議書の調印、札幌サンプラザ～瀋陽迎賓館の友好提携調印、瀋陽4S 計算機技術有限公司の合弁調印が行われる

【主な瀋陽訪問団】

- 市長団（5人）
- 市議会代表団（7人）
- 経済代表団（8人）
- 工業団地連絡協議会視察団（30人）
- 4S技術開発公司関連企業（8人）
- 札幌市展示コーナー入れ替え班（4人）
- 市立病院代表団（2人）
- 札幌サンプラザ代表団（4人）
- アンサンプル・ヴェガ（6人）
- 友好校親善訪問団（6人）
- いけばなインターナショナル（4人）
- 箏「道の会」（6人）
- 新聞記者（2人）
- 市労連代表団（2人）

- 9月 ▲市川映子氏らアンサンプル・ヴェガ一行6人が訪瀋。10周年記念事業の一環として、モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」などの演奏会を行う
- 10月 △瀋陽市総工会代表団7人（団長：李中魯 同会主席＝元瀋陽市副市長）が、札幌市労働組合連合会（奥原義弘委員長）の招きで来札。札幌市労連は、翌年にも瀋陽側に大型バスを寄贈することを決め、目録を贈呈する。一行は札幌の後、石狩町、函館市、川崎市などに立ち寄って帰国
- 10月 ▲菊地浩吉 札幌医科大学学長と夫人の菊地由生子 札幌市衛生研究所長が、中国医科大学での講演、学術交流のため訪瀋
- 10月 ▲成徳社会福祉専門学校校長（元市議会議員）加藤亨氏一行3人が訪瀋
- 10月 △北海道大学を会場として開かれた「第4回日中札幌計算機応用国際学術会議」に、劉鉄生 瀋陽市科学技術委員会主任と鄭重 瀋陽工業大学計算機学院院長ら一行6人が出席。このあと、瀋陽ソフトウェア協会役員でもある劉氏らは(社)北海道ソフトウェア協会、(社)日本システムハウス協会・北海道支部、北海道コンピュータグラフィックス協会の道内情報関連産業の業界3団体と協議し、今後双方が人材・技術交流、ビジネス面などで幅広く協力、提携を進めていくことで基本合意する
- 11月 ▲提携10周年を記念した2度目の動物交換のため、円山動物園の2頭のマントヒヒ（ともに3歳の雌で異母姉妹。体長約70cm、体重5kg）が瀋陽に向けて空輸される（2日、瀋陽着）
- 11月～12月 △第6次瀋陽市医学研修生 孫洪慶、肖洪万の両医師が来札。市立病院で約2ヶ月間、研修を行う
- 11月 △中国国際貿易促進委員会瀋陽分会の華鋒 前会長と蔣頌傑 副会長が来札。経済交流に関する話し合いをする
- 11月 ▲北京で開催された初の「日中友好都市卓球カーニバル」（日中友好協会、日本卓球協会、中日友好協会、中国卓球協会など主催。参加76チーム）で、柳原正明、岡本和子両選手ら札幌チーム4人が、瀋陽チームと組んで出場し、ベスト8に勝ち残る（試合は8強決定まで）
- 11月～91年1月 △韓乃英 中国医科大学副教授ら4人が、札幌医科大学との医学交流のため来日

## 1991年（平成3年）

- 1月～2月 △第3次瀋陽市行政研修生の白景林 同市第20中学校校長と同市外事弁公室通訳が来札。主に教育面の視察を行う
- 2月 △宋于 瀋陽師範学院副院長ら2人が、学術交流協定を結んでいる北海道教育大学の視察、交流打合せのため来札
- 2月 △「北方都市会議・モントリオール予備会議」に出席のため、常任委員市である瀋陽から張毓茂 副市長、周勇順 同秘書長ら3人が来札
  - 議題1：第5回北方都市会議について（ドーレ・モントリオール市長発表）
  - 議題2：92Winter Cities Showcaseについて（コーリー 92WCM財団理事長発表）
- 2月 △「北方都市会議・モントリオール予備会議」に引き続いて開かれた「冬季都市環境問題研究部会」（環境小委員会）に、陳復 瀋陽市環境保護局長ら2人が参加

	○議題1：調査事項の分析について ○議題2：冬季路面管理の現状と課題について ○議題3：課題解決に向けての方策について
3月	△1991年度の交流事業の打合せのため、瀋陽市外事弁公室処長 姜玉明氏が来札
3月	▲札幌ジュニア体操クラブのコーチと選手（8～15歳）16人（団長：本間信彦氏）が瀋陽市を訪問し、ジュニア体操競技会に参加するなど、少年の友好交流を行う
4月	▲札幌サンプラザの森慈夫部長他2人が瀋陽迎賓館を訪問し、日本料理の講習を行うなど、両ホテルの料理技術、経営について交流を行う
6月	△瀋陽迎賓館の視察代表団一行5人が札幌サンプラザホテルを訪問し、中華料理の指導を行う
7月	△瀋陽市聾啞人協会代表団一行5人（団長：趙大然氏）が来札し、札幌聴力障害者協会と交流を進める
7月	△瀋陽市人民対外友好協会代表団一行5人（団長：張鴻鈞氏）が来札、視察を行う
7月～8月	▲新生日中協会と札幌姉妹都市協会が共催する、「夏休み中国語学習班」（団長：知北鷹次氏）が瀋陽大学で短期留学を行うため、瀋陽市を訪問
7月	△瀋陽市服務業管理局局長 呂廉生氏が来札、札幌瀋陽合弁企業の鹿鳴春飯店を視察（3週間程度）
8月	△「姉妹都市国際親善ジュニアスポーツ交流」に参加するため、瀋陽市女子バスケットボールチーム（団長：肖紀善氏、役員コーチ5人、選手10人）が来札し、ポートランド、ミュンヘン、札幌の各チームと友好試合を行う
8月	▲瀋陽市において「中日友好著名人書道展」及び「中日友好回顧写真展」を開催。札幌からも掛軸などを出展
8月	△瀋陽市衛生局長一行3人（団長：孫宝氏）が来札し、市立札幌病院と医学交流を行う
8月～9月	△瀋陽市人民代表大会代表団一行5人が来札、札幌市議会との交流を行うほか、札幌市内、近郊の視察を行う
9月	△武迪生 瀋陽市長一行（婁国臣 瀋陽市外事弁公室主任、王晶瑩 外事弁公室職員同行）が来札、桂新市長と懇談する
9月	▲北海道教育大学の教育視察団（団長：吉田弘夫教授他2人）が、教育研究の交流を進めている瀋陽師範大学を訪問し、今後の交流について打合せを行い、視察をする
10月～12月	△瀋陽市中心医院の医師2人（裴慶双医師、邸紅香医師）が来札し市立札幌病院で研修、視察を行う
10月～11月	△瀋陽市派遣研修職員（瀋陽市外事弁公室 姜玉明処長、外事弁公室通訳）が来札。札幌市役所各部局において行政研修を行う
11月	△瀋陽市自來水総公司代表団一行4人（団長：張守恵 瀋陽市自來水総公司総経理）が来札。札幌市水道局と水道技術の交流についての細則の締結を行う
11月	△瀋陽市文化交流代表団一行6人（団長：高東暁 瀋陽市対外文化交流協会副会長）が来札。札幌市内のマスコミ界と交流、視察を行う

## 1992年（平成4年）

2月	△瀋陽市友好代表団一行6人（団長：丁世発 瀋陽市対外友好協会副会長）が来札。雪まつり、市内主要施設の視察を行う
3月	△瀋陽市ジュニア体操代表団一行16人（団長：林樹賢 瀋陽市体育運動委員会主任）が来札。札幌ジュニア体操クラブとの交歓競技会等を行う
5月	△瀋陽市都市建設管理局視察団一行4人（団長：許競賢 瀋陽市都市建設管理局局長）が来札。札幌市建設局との技術交流のための事前調査及び打合せを行う
5月～6月	▲札幌市水道局視察団一行3人（団長：川合信 給水部中央営業所長）が瀋陽市を訪問。水道技術交流のため現地調査及び技術指導を行う
5月	▲札幌市議会代表団一行6人（団長：湊谷隆 市議会副議長）が瀋陽市を訪問。瀋陽市人民代表大会常務委員会、瀋陽市人民政府との交流を行う
5月	△瀋陽市計画経済委員会一行4人（団長：王有新 計画経済委員会副主任）が、「92瀋陽市旅游購物節」（7月10～30日）の広報宣伝のため来札
6月	△瀋陽師範学院院長一行3人（団長：祝爾家 瀋陽師範学院院長）が来札
7月～8月	▲新生日中協会と札幌姉妹都市協会が共催する「夏休み中国語学習班」（団長：知北鷹次氏）が瀋陽大学で短期留学を行うため、瀋陽市を訪問
7月	△瀋陽音楽学院講師（琵琶演奏家）劉剛氏来札。約1ヶ月ホームステイをしながら道内の音楽関

	係者と交流を行う（ホームステイ先：箏「道の会」主宰 高垣幸子氏）
8月	△瀋陽市副市長一行7人（団長：張鳴岐 瀋陽市副市長）が瀋陽市と仙台市の直行便開設を記念して来日の折、札幌に航空路線開設の調査視察のため来札
9月	▲札幌市労連代表団一行8人（団長：札幌市労働組合連合会執行委員長代行）が瀋陽市総工会を訪問
9月	▲市立札幌病院代表団一行3人（団長：手戸一郎 市立札幌病院副院長）が瀋陽市衛生局及び瀋陽市中心医院等を訪問
9月	▲札幌市建設局代表団一行4人（団長：瓜田一郎 建設局土木部長）が寒冷地建設技術の交流のため、瀋陽市都市建設管理局を訪問
9月～11月	△瀋陽市医学研修生2人（鄒華偉 瀋陽市第一院内科主治医師、楊曉健 瀋陽市中心医院神経外科医師）が来札し、市立札幌病院にて医療技術の研修を行う
9月～10月	△瀋陽市マラソン選手団一行4人（団長：趙樂施 瀋陽市体育運動学校副校長）が「札幌マラソン」に参加のため来札
10月～11月	△瀋陽市行政研修生2人（劉振家 瀋陽市外事弁公室副処長、李承志 外事弁公室通訳）が来札し、札幌市の行政について研修視察を行う
11月～12月	▲札幌市卓球代表団（団長：中村文壽 札幌卓球連盟副会長）が「日中友好都市卓球カーニバル」に参加。瀋陽市選手団とチームを組み優勝する

## 1993年（平成5年）

2月	△瀋陽市対外友好代表団一行6人（団長：婁国臣 瀋陽市外事弁公室主任）が来札し、雪まつり等を視察
3月	△瀋陽市旅游局訪日団一行4人（団長：董光 瀋陽市外事弁公室主任、董文新氏等）が来札し、市内の旅行会社等を訪問
4月	▲札幌ジュニア体操クラブ代表団一行15人（団長：本間信彦氏）が瀋陽を訪問
4月～5月	△瀋陽市環境保護局長一行3人（団長：王海峰局長）が札幌市の環境対策関連施設を視察
5月	△瀋陽市都市建設管理局視察団一行5人（団長：劉伯良局長）が札幌市の道路建設の現状を視察
5月～6月	△瀋陽市自来水総公司技術交流団一行5人（団長：孫鵬任処長）が水道技術の交流のため来札
5月～6月	▲札幌市労連代表団一行3人（団長：大長治興 書記長）が瀋陽を訪問
6月	△瀋陽市芸術家代表団一行5人（団長：姚志忠氏）が来札し、国際見本市に参加
7月	△瀋陽音楽学院民族楽器演奏家一行11人（団長：潘兆和副院長）が来札しPMFに参加
7月～8月	▲夏休み中国語学習班（団長：三宅蘭子 新生日中協会理事）が瀋陽市を訪問し、遼寧大学で中国語の研修を行う
8月	△瀋陽市輝山風景区開発建設管理委員会代表団一行5人（団長：李世路氏）が来札し、札幌市及び北海道のリゾート施設を視察
9月	▲どさんこ太鼓グループ一行11人（団長：難波鼓章 北海道太鼓連盟会長）が瀋陽を訪問し、「第3回瀋陽国際秧歌節」に参加し、公演。秧歌コンクールに出場し銀賞を受賞
9月	▲札幌市役所代表団一行3人（団長：魚住昌也助役）が瀋陽市の招請を受け、瀋陽市を友好訪問
10月	△瀋陽市総工会代表団一行10人（団長：李中魯主席）が来札し、札幌市労連と交流を行う。（うち、王志強 総工会国際部長と田大為 外事弁公室職員は引き続き11月8日まで研修を行う）
10月～12月	△瀋陽市立病院の医師2人が来札し、市立札幌病院において2ヶ月の研修を行う
11月	●武迪生 瀋陽市長がイスラエルにおいて飛行機事故で急逝
12月	▲木戸喜一郎助役が瀋陽市を訪問し、故武迪生市長の遺族を弔問する（同行：佐藤国際部長）

## 1994年（平成6年）

1月	△瀋陽市交通運輸管理局視察団一行6人（団長：盧世兆 副局長）が来札し、交通局等の視察を行う
1月	●張榮茂 現遼寧省副省長（元瀋陽市副市長）が代理市長に決定
2月	△瀋陽市人民代表大会訪日団一行7人（代表：劉金増 人大常務委員会副主任）が来札し、雪まつり等を視察する
2月	●張榮茂 代理市長が瀋陽市第11期人民代表大会第2回会議において瀋陽市長に選出される（遼寧省副省長兼務）
3月～4月	△瀋陽市少年体操代表団一行16人（団長：張家祥 瀋陽市体育運動委員会副主任）が訪問し、市内のジュニア体操クラブと交流・演技会を行う

4月	△瀋陽市航空公司視察団一行5人（団長：董光 瀋陽市外事弁公室副主任）が来札し、航空関連部門、旅行社等と航空路線の開設について打合せを行う
5月	▲桂市長が瀋陽市を訪問。小澤征爾氏指揮の遼寧交響楽団のコンサートに出席。張榮茂新市長を表敬（同行：佐藤国際部長）
5月	△張榮茂 瀋陽市長一行6人が大阪市で開催された瀋陽市主催「国際経済貿易商談会」参加のため来日。5月28、29日に来札し、札幌市長を表敬するほか、市内を視察する
6月	△修正春 和平区長一行3人が札幌市中央区を表敬訪問
6月	△瀋陽市広告協会日本視察団一行8人が札幌市広告協会の招請により来札
6月～7月	▲札幌市水道局一行3人が瀋陽市自來水総公司を訪問。技術交流を行う
6月～7月	▲札幌市建設局局長が瀋陽市を訪問。瀋陽市の都市計画を視察（小田桐主幹、谷口係長同行）
7月	●中国駐札幌総領事 趙鐘鑫氏退任、同日離札
7月～8月	▲「夏休み中国語学習班」（団長：五十嵐静子 北海道新生日中協会理事）一行22人が瀋陽市を訪問し、遼寧大学で中国語の研修を行う
7月	△瀋陽電台台長夫妻がSTVの招請により来札
9月	●中国駐札幌総領事に呉治安氏就任
9月	▲札幌国際プラザ主催「3極交流 [昆布の道] の旅」でツアー一行60人が韓国及び中国（天津・北京・瀋陽）を訪問。（瀋陽には6～10日滞在）なお、帰国の便は瀋陽・新千歳間を結ぶ初の直行便となる
9月	▲新千歳空港から瀋陽桃仙空港に向けて初の直行便が就航。石原助役を団長とする一行3人が瀋陽を訪問。張榮茂市長を表敬訪問するとともに、来年度の友好都市提携15周年記念事業の打合せを行う
10月	△瀋陽市熱供給施設視察団が札幌市熱供給公社の招請により来札。7日に魚住助役を表敬訪問する
10月	△瀋陽市文学芸術連合会副主席をはじめとする一行3人が来札し、石狩町にて交流活動を行うほか、STVを見学する
11月	△瀋陽市都市建設管理局職員（金志生氏、隆暁川氏）が来札し、札幌市建設局にて研修（瀋陽市外事弁公室 田大為氏同行）

## 1995年（平成7年）

2月	△北方都市市長会幹事会出席や雪まつり等の視察のため、瀋陽市代表団一行5人（団長：方向東 瀋陽市人民政府外事弁公室副主任）が来札
3月	△瀋陽市航空公司視察団一行5人（団長：董光 瀋陽市外事弁公室副主任）が来札し、航空関連部門、旅行社等と航空路線の開設について打合せを行う
4月	△瀋陽市武術協会副主席 徐其成氏が北海道新生日中協会の招請で来日。7日に魚住助役を表敬。9日に太極拳サークル交流発表会で模範演技を披露する
4月	▲瀋陽への指揮者等派遣事業に関し、佐藤国際部長及び担当職員が瀋陽を訪問。指揮者を遼寧交響楽団に、音階指導者を瀋陽音楽学院に送る 【事業概要】 指揮者：ニクラウス・ヴィース（スイス）→遼寧交響楽団 音階指導者：当摩泰久（桐朋学園大学講師）→瀋陽音楽学院 指導期間：4月17日～5月28日
5月	△瀋陽市代表団一行5人が東京及び名古屋で開かれた「瀋陽市投資環境説明会」に出席のため来日。説明会終了後、艾延雋副市長一行が来札する。同年に予定されている札幌・瀋陽友好都市提携15周年記念事業の打合せを行うほか、衛生研究所、中央健康づくりセンターなどを視察
5月～6月	△瀋陽市自來水総公司職員一行4人（団長：張徳捷 自來水総公司主任）が来札し、札幌市水道局で技術研修を行う
7月	△中国医科大学 何長光校長一行4人が来札。交流関係のある札幌医科大学を訪問するほか、姉妹校関係にある浜松医科大学をはじめ、九州大学、慶応大学等を訪れる
7月～8月	▲「夏休み中国語学習班」（団長：山本邦子 北海道新生日中協会理事）一行13人が瀋陽市を訪問し、遼寧大学で中国語の研修を行う
7月～8月	▲道新文化センター訪中文化交流使節団（団長：酒井誠一郎 道新文化センター社長）一行約80人が瀋陽市を訪問。日本舞踊、手工芸、華道、茶道等文化交流を行う。このツアーは同年の札幌から瀋陽への直行便第一便となる
7月～8月	△文化庁、道教育委員会主催のアジア青少年等国際文化交流事業の一環として招請した瀋陽市芸

7月～8月	術幼児師範学校の教師・生徒等一行20人（団長：王勇 瀋陽市教育委員会副主任）が来札し、白石高校と交流。1日には新潟へ向かい、第19回全国高校総合文化祭に参加
8月	△遼寧中医学院の学生3人が「95北東アジア・米国大学生集中講座」に参加するため来札 ●中日友好協会会長 孫平化氏一行3人が来道。3日、札幌市を表敬訪問。同日「戦後50年中日関係の回顧と展望」をテーマに講演会を開く
8月	●札幌・瀋陽友好都市提携15周年記念事業参加のため訪瀋を予定していた、市長団、議会代表团、HBC少年少女合唱団等各種団体は、瀋陽市を襲った大洪水により、訪問を見合わせる。また、札幌市経済局経済企画課が19～25日までの間、市内の企業関係者から中国への経済調査団を募り、瀋陽・大連・北京に派遣することを予定していたが、これも見送りとなる
8月	▲札幌市、札幌市議会議員会、札幌国際プラザ、札幌姉妹都市協会が共同で瀋陽市外事弁公室あて水害見舞金（合計100万円）を送金
8月	△瀋陽市の書道家 陳党生氏（瀋陽市瀋河区書法高級教師）が来札。16日、市長表敬。滞在期間中、札幌日中書道友好協会の子供たちに書道の指導をするほか、19日には、同協会の秀作者表彰式に出席
8月～9月	△札幌国際プラザ並びに札幌姉妹都市協会が主体となり、市民、市職員を対象に水害見舞金を募集。合計2,934,052円を集め、目録を9月26日に行われた札幌・瀋陽友好都市提携15周年記念式典で渡すとともに現金を瀋陽市外事弁公室あてに送金する
8月～9月	△瀋陽市房産管理局一行5人（団長：趙志強氏）が札幌を訪問。建築局の事業説明を受けるとともに、市営住宅建設現場等を視察する
9月	▲札幌市女性企画課が市内の女性を募り、北京市で開かれた「第4回世界女性会議NGOフォーラム」に参加（一行計14人）。北京でのフォーラムを終えた後、瀋陽市を訪問。市を表敬したほか、市内の女性グループと交流や、企業を視察する
9月	△瀋陽市代表团一行9人（団長：張国光 瀋陽市人民代表大会常務委員会主任）が「札幌・瀋陽友好都市提携15周年記念式典」等出席のため来札。式典等に出席するほか、市長、議長、総領事館等を表敬。下水処理場、消防局、交通局等を視察する。また、瀋陽音楽学院の泰詠誠院長ほか学生5人もこれに合わせるかたちで来札（23～29日）し、記念祝賀会での演奏会、市内の中学校での交流会などを行う 【札幌・瀋陽友好都市提携15周年記念式典】 （26日 18:00～18:30 札幌グランドホテル2階 金枝の間） ○記念品交換 ・札幌市と瀋陽市政府（札幌：時計台の絵画、瀋陽：壺） ・札幌市議会と瀋陽市人民代表大会（札幌：額入りユーカラ織、瀋陽：壺） ○瀋陽市へ水害見舞金（目録）を贈呈 【札幌・瀋陽友好都市提携15周年記念祝賀会】 （26日 18:30～20:00 札幌グランドホテル2階 グランドホール） ○どさんこ太鼓グループの演奏 ○瀋陽音楽学院学生の演奏
9月～10月	△札幌マラソンに出場するため瀋陽市選手団4人（団長：武晋偉 瀋陽市体育運動委員会処長）が来札。このうち選手は男女各1人で、それぞれ10kmに出場
10月	△瀋陽市総工会一行10人（団長：李中魯 総工会主席）が札幌市労連の招請を受け来札。札幌市労連、瀋陽市総工会友好提携10周年記念式典・レセプションに出席
11月	△金瑩第 瀋陽市自來水総公司執行副總經理を代表とする一行3人が本市水道局を友好訪問。施設見学等を行う
11月～12月	△瀋陽市外事弁公室処長 齊大超氏と通訳の李承志氏の2人が来札。札幌市の行政研修視察を行う

## 1996年（平成8年）

2月	△瀋陽市検察院検察長一行5人が来札。検察庁、裁判所等を表敬訪問、業務視察などを行う
2月～3月	△瀋陽音楽学院副教授 劉剛氏と夫人の周長花氏が、札幌の箏演奏者 高垣幸子氏の招きで来札。滞在期間中は、道内各地や東京でコンサートを開くほか、地元の音楽家と交流する
3月	△瀋陽海外貿易発展総公司一行6人が経済関係の視察のため来日。27日、札幌市を表敬訪問した
4月	△魯迅美術学院 田奎玉副院長、ハルビン大学校長と共に来札。学校法人浅井学園との友好交流協議書に調印
4月	△瀋陽市航空視察団（団長：姜連英 中国北方航空公司總經理）一行6人が定期航空路開設のた

	め来札
5月	▲札幌市水道局職員4人が「札幌市水道局と瀋陽市自來水総会社の友好合作協議書」に基づく技術交流のため瀋陽市を訪問する
5月	●駐札幌中国総領事 呉治安氏退任
6月	▲前年8月、洪水により延期した、札幌・瀋陽友好都市提携15周年記念事業に参加するため、札幌市及び市民代表団（総勢約120人）が、北方航空会社のチャーター機で瀋陽を訪問する 【主な瀋陽訪問団】 市長団（4人） 加藤亨氏一行（3人） 市議会代表団（10人） 札幌市建設局代表団（3人） 札幌姉妹都市協会（2人） 北海道新生日中協会（10人） 札幌聴力障害者協会（9人） 瀋陽会（5人） 北海道地区連合会（3人） 札幌市スポーツ振興事業団（4人） 【記念事業】 ・15周年記念式典（24日、瀋陽音楽学院） 桂市長と加藤亨氏に瀋陽市荣誉市民を授与 札幌市建設局と瀋陽市都市建設管理局の友好合作協議書を締結 瀋陽音楽学院及び高垣幸子氏による伝統音楽の披露、雑技等アトラクション ・15周年記念祝賀会（24日、瀋陽新世界酒店）
6月	△瀋陽東亜商業広場股份有限公司 鄭偉総経理ほか4人が日中道民会議の招待で来札
8月	△「1996姉妹都市国際親善ジュニアスポーツ交流」参加のため、瀋陽市体育運動学校から、馬生明校長はじめ役員5人、生徒11人、計16人が来札。ポートランド、ノボシビルスク及び札幌の中学生とバレーボールの交流試合を行う
8月	●中国駐札幌総領事に羅田廣氏が着任
10月	△瀋陽市教育視察団一行7人が札幌市の教育現場、教育施設、教育研究所等の視察のため来札する
10月	△中国遼寧国際集団 冉令発副総裁一行3人が、合弁企業誘致のため来札。札幌駐在の王羅信氏と共に、田中助役を表敬する
10月～11月	△北方都市市長会幹事会に出席のため、瀋陽市外事弁公室 蔣頌傑副主任が来札（幹事会は30、31日。次期開催市のハルビン市代表団等も出席）
10月～11月	△瀋陽市都市建設管理局友好親善団及び技術交流団が来札。札幌市建設局と友好交流を行うほか、「札幌市建設局と瀋陽市都市建設管理局の友好合作協議書」に基づく技術交流を行う

## 1997年（平成9年）

5月	△瀋陽市自來水総会社技術交流団一行5人（団長：高雲鵬氏）が来札、水道局で技術交流を行う
6月	△瀋陽市魯迅美術学院教授 李瑩光教授が来札、友好提携を結んでいる北海道女子大学において特別講義を行う
6月	△瀋陽市迎賓館訪問団一行2人（団長：楊光氏）が来札し、札幌サンプラザと友好交流を行う
6月	△瀋陽市「97札幌国際見本市」訪問団一行24人（団長：宛英氏）が見本市に出展のため来札
7月～8月	▲「夏休み中国語学習班」一行15人（団長：小泉隆儀氏）が訪瀋し、遼寧大学で中国語を学ぶ
8月	△「日中友好書展」の開催。瀋陽市瀋河区少年宮の作品を本庁舎と中央区民センターのロビーに展示
8月	▲北京で開催された「日中友好ジュニア卓球大会」に瀋陽市と共に参加する（団長：山口和雄氏ほか2人）
8月～9月	▲札幌市建設局技術交流団一行3人（団長：西條肇昌氏）が訪瀋。都市建設管理局において寒冷地建設の技術交流を行うとともに、瀋陽市内の建設現場等の視察を行う
9月	△瀋陽市総工会代表団・瀋陽市商業貿易視察団一行10人（団長：李中魯氏）が来札し、札幌労働組合連合会と友好交流を行う
9月	▲「札幌・瀋陽友好都市提携記念第15回中国語暗唱朗読大会」を開催。（参加者17人）
9月	△瀋陽市政府代表団一行3人（団長：王潔純氏）が来札し、市内視察、友好交流を行う

11月	△瀋陽市副市長一行11人（団長：孫祥儉 同市副市長）が来札し「キタラ」等の視察、友好交流を行う
12月	△瀋陽市紅十字会医院院長（団長：宋長義氏）が来札し、市立札幌病院を訪問し今後の交流について話し合う
12月	△中国北方航空公司調査団一行6人（団長：呉成華氏）が来札し、定期便就航の事前調査を行う

## 1998年（平成10年）

2月	△瀋陽市経済視察団一行3人（団長：楊洪峰氏）が来札し、定期便就航後の経済交流のため視察を行う
4月～99年4月	△瀋陽市外事弁公室職員 張勁松氏が国際交流員として来札、1年間、札幌国際プラザで勤務する
6月	▲札幌市水道局職員が瀋陽市自来水総会社との技術交流のため訪瀋（団長：小畑藻岩浄水場長ほか4人）
6月	△札幌－瀋陽直行便就航記念瀋陽市訪問団一行51人（団長：田鳳岐氏）が来札、就航記念祝賀会に出席するとともに、JR札幌駅北口前で記念植樹を行う。同時に就航記念観光セミナーを開催する
7月	▲札幌瀋陽直行便就航記念札幌市訪問団一行44人（団長：伊藤忠男収入役、柴田薫心市議会議長）が訪瀋、記念祝賀会、記念植樹を行う
8月～9月	△瀋陽音楽学院教師 賀虹氏が来札し、市内の二胡愛好者グループと音楽交流を行う
8月～9月	▲瀋陽国際都市フォーラムに出席のため、魚住助役ほか1人が訪瀋し、フォーラムで「友好都市交流の発展について」を発表する
9月	▲札幌市経済視察団一行21人（団長：高橋経済局長）が訪瀋し、経済開発区等を視察
9月	△瀋陽市立病院医師が札幌市立病院での研修のため来札（団長：裴媛氏ほか1人）
9月	△瀋陽工業大学と三洋技研工業(株)の自然エネルギーの共同開発の打合せのため瀋陽市工業大学副学長が来札し（商副学長ほか2人）、主に風力発電について、検討を行う

## 1999年（平成11年）

6月	△瀋陽市経済視察団一行11人（団長：李澍氏）が来札し、国際見本市に出席する
6月	△MUSICA織音第5回コンサート出演のため瀋陽音楽学院民族学部助教授 劉剛氏が来札し、音楽交流を行う
6月～7月	▲札幌労働組合連合会第5次訪中団一行14人（団長：越前屋廣明氏）が訪瀋し、瀋陽市総工会と交流を深める
6月～7月	△瀋陽市企画設計研究院院長一行3人（団長：李国才氏）が来札し、瀋陽市で開催される国際会議「瀋陽フォーラム」への参加を要請する
7月	△瀋陽師範学院院長（張徳祥氏）が「北海道教育大学創立50周年記念国際シンポジウム」のパネリストとして来札
8月	▲瀋陽札幌スポーツ少年交流団一行38人（団長：島中貞夫（助）札幌市体育協会会長）の派遣。札幌市スポーツ少年団がサッカーとバトミントンのジュニアチームを瀋陽へ派遣し、交流試合を行う
8月	△瀋陽市障害者連合会交流団一行4人（団長：盧静艶氏）の来札。（社）札幌市身体障害者福祉協会との友好提携の打合せを行う
8月	▲JICAで実施する「瀋陽都市ゴミ管理改善プログラム」に札幌市清掃部も協力するため、JICA、川崎市と検討する
8月～9月	▲厚別区民訪中団（38人）の瀋陽訪問
9月	△瀋陽市自来水総会社技術交流団一行5人（団長：喻廷凱氏）が来札し、水道技術交流を行う
9月	▲札幌観光協会一行12人（団長：薩一夫 札幌観光協会会長）が訪瀋。瀋陽市旅游協会との友好提携を行う
9月	△黒竜江日報社代表団一行3人（団長：李立華氏）が来札
9月～10月	△瀋陽市医師（2人）が来札し、市立札幌病院で研修を行う
9月	▲「札幌・瀋陽友好都市提携記念第17回中国語暗唱朗読大会」（参加者34人）を開催
10月	△瀋陽音楽学院教授が来札し、札幌コンサートホール「キタラ」で公演を行う（4人）
10月	▲札幌市文化交流団一行約200人（団長：佐々木喜四 札幌市総務局長）を瀋陽派遣。よさこいチーム、民謡、和太鼓などの文化交流団が瀋陽遼展広場で公演を行い、瀋陽市民の好評を博す

10月～11月	△瀋陽市住宅産業視察団一行8人（団長：張振寧氏）が来札。北海道住宅供給公社訪問、住宅建設現場の視察を行う
11月	△瀋陽市都市建設管理局長一行6人（団長：楊毅男氏）が来札し、札幌市建設局と友好・技術交流を行う
11月	△瀋陽市外事弁公室主任一行2人（団長：要国臣主任）が来札し、2000年の20周年記念事業について打ち合わせる
12月	△瀋陽市衛生局長一行4人（団長：宋若男氏）が来札し、市立札幌病院で今後の医学交流について話し合う
12月	△瀋陽市技能五輪訪問団一行8人（団長：呉麗雲氏）が来札し、瀋陽市で技能五輪を開催するため、その事前視察を行う

## 2000年（平成12年）

2月	△瀋陽市雪像製作チーム4人（団長：田大中氏）が来札し、「第27回国際雪像コンクール」に参加する
2月	△瀋陽市旅游協会友好使節団9人（団長：陳鉄新 旅游局局長）が来札し、札幌観光協会と交流を深める
5月～6月	▲百合が原公園の技術者が瀋陽植物園を訪問し技術交流を行う（1人）
6月	△札幌・瀋陽友好都市提携20周年記念訪問団が来札（111人） 【主な訪問団】 瀋陽市長団：7人（慕綏新 瀋陽市長） 瀋陽市友好訪問団11人（友好提携団体代表者） 瀋陽YOSAKOIチーム40人（東北育才学校生徒） 瀋陽少年書道訪問団19人（婦女児童宮の教師生徒） 瀋陽市教育代表団29人（瀋陽市内小中学校校長と教育関係者） 瀋陽市芸術団5人（瀋陽市歌舞団・雑技団の団員） 【記念事業】 ・20周年記念式典、祝賀会 ・瀋陽YOSAKOIチームの祭り参加、議場での瀋陽市長歓迎式
6月	△瀋陽市リゾート区管理委員会視察団一行11人（団長：高玉文氏）が来札し、動物園などを視察する
7月～8月	▲北海道日中友好センター主催の中国短期留学「夏休み中国語学習班」17人（団長：家村郁子氏）が瀋陽市遼寧大学で中国語を学ぶ
8月	△「札幌・瀋陽スポーツ少年相互交流事業」に参加のため、サッカーとバドミントンの役員・選手32人（団長：肖紀善氏）が来札し交流試合等を行う
8月～9月	△市役所ロビーで「瀋陽市少年書道展」を開催する
9月	▲「国際親善ジュニアスポーツ友好都市交流」に参加のため中学生の女子卓球選手が瀋陽市を訪問し、交流試合などを行う（団長：川口武比古 市生涯学習部長ほか11人）
9月～10月	▲札幌市水道局職員が瀋陽市自來水総会社との技術交流のため瀋陽市を訪問（団長：中村邦夫給水部管路維持課長ほか3人） △瀋陽市の医師2人（宗涛ほか1人）が来札し、市立札幌病院で研修を行う
9月	▲札幌・瀋陽友好都市提携20周年記念訪問団が瀋陽市を訪問（260人） 【主な瀋陽訪問団】 市長団5人（団長：桂市長） 市議会訪問団15人（団長：川口谷正副議長） 札幌国際プラザ市民団84人（団長：菊池浩吉札幌姉妹都市協会会長） 青少年団65人（団長：佐藤清田高校校長） 日中友好センター訪問団14人（団長：本間富雄会長） 身障者協会訪問団9人（団長：神田直也會長） 加藤亨先生一行21人（団長：加藤亨氏） 瀋陽会20人（団長：佐々木龍雄氏） 建設局訪問団3人（団長：清水祥勝担当部長） 瀋陽会（友好提携先団）10人（団長：松本紀和氏） 文化交流団8人（団長：高垣幸子氏） 水道局訪問団3人（団長：牧野勝幸工務部長）

	報道関係者3人 【記念事業】 ・20周年記念式典、祝賀会 ・記念植樹 ・記念音楽会
9月	△「第18回中国語暗唱大会」に瀋陽市長からの祝電が届き、瀋陽市長賞が提供された
9月～10月	△20周年記念事業として「札幌マラソン」に参加する瀋陽市選手団一行4人（団長：馬強コーチ）が来札
10月～11月	△瀋陽市聾啞人協会代表団一行5人（団長：王吉安 瀋陽市身体障害者連合会会長）が来札し、友好提携を行っている(社)札幌聴力障害者協会との提携15周年記念事業に参加する

## 2001年 (平成13年)

2月	△瀋陽市雪像製作チーム3人が来札し、「第28回国際雪像コンクール」に参加する
5月	△瀋陽市教育視察団一行11人（団長：李林 皇姑区副区長）が来札
5月～6月	△瀋陽市教育視察団一行8人（団長：李文奎 第11中学校校長）が来札
6月	△「YOSAKOIソーラン祭り」に瀋陽市東北育才学校太陽鳥チームが参加する
6月	△瀋陽市第二中学校訪問団一行5人（団長：杜琳 第2中学校副校長）が来札
6月	△瀋陽市商業視察団一行3人（団長：齊法慈 商業管理委員会主任）が来札
6月～7月	△瀋陽市副市長一行8人（団長：呂億環 瀋陽市副市長）が来札
7月	△瀋陽市自来水総公司技術交流団一行6人（団長：劉徳林 瀋陽市自来水総公司副総経理）が来札
7月	▲北海道日中友好センター主催の「2001年夏休み中国語学習班」が遼寧大学で中国語を学ぶ
8月	▲札幌の少林寺拳法少年15人と役員22人が訪瀋
8月	△「2001国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流」（男子サッカー）に参加するため瀋陽市から選手が来札
9月	▲「第19回中国語暗唱朗読大会」を開催
10月	△瀋陽市総工会代表団一行12人（団長：李中魯 瀋陽市総工会主席）が来札
12月	△瀋陽市消防局長一行6人（団長：羅義江 瀋陽市消防局長）が来札

## 2002年 (平成14年)

1月	△瀋陽外国企業服務公司訪問団一行2人（団長：武羽石 瀋陽外国企業服務公司総経理）が来札
1月～3月	△JICA研修として瀋陽市から建設技術研修生2人（盧正旭氏ほか1人）が来札
2月	△中国・ロシア・フィンランドの音楽家がMUSICA織音主催コンサートに出演（中国の音楽家は瀋陽音楽学院教授 劉剛氏）
4月	△瀋陽市人民代表大会常務委員会代表団一行7人（団長：張榮茂 人民代表大会主任）が来札し、札幌市議会と意見交換
4月	△瀋陽工業大学が開発した風力発電用の「友好の風車」がサッポロさとらんどに完成し、完成記念式典出席のため瀋陽工業大学教授 田維実氏ら訪問団一行4人が来札
6月	△瀋陽東北育才学校の中高生40人が「第11回YOSAKOIソーラン祭り」に参加
7月	△札幌で開催された「北方都市市長会第1回実務者会議」に、瀋陽市外事弁公室副主任一行2人が参加
7月	△瀋陽芸術学校訪日団一行17人（団長：李紹棟 瀋陽市芸術学校校長）が来札し、道内各地で雑技の記念公演
7月～8月	△北海道書道協会の招聘で、瀋陽市瀋河区少年宮の児童・生徒19人含む32人（団長：朴金宝 瀋陽市少年宮校長）が来札し、書道交流会を行う
8月	△「札幌・瀋陽スポーツ少年相互交流事業」で、瀋陽市で少林寺拳法を学ぶ生徒19人を含む32人が来札
8月	▲瀋陽市で開かれた「中国国際機械設備製造業博覧会」に札幌市経済局が出展参加
8月～9月	▲札幌市労連訪問団一行2人（団長：西田真 札幌市労連執行委員長）が訪瀋し、「日中国交正常化30周年記念事業」に参加
9月	▲札幌市水道局職員が瀋陽市自来水総公司との技術交流のため瀋陽市を訪問（団長：辻政之給水部管路維持課長ほか3人）
9月	▲「第20回中国語暗唱朗読大会」を開催

9月	▲加藤亨氏一行21人（団長：加藤亨 市政功労者会会長）が訪瀋
9月～10月	△瀋陽市から医師2人（婁麗傑 瀋陽市産婦人科病院医師ほか）が研修のため来札
11月～12月	△JICA研修として瀋陽市から消防行政研修生2人（潘勇 瀋陽市火災管理局司令官ほか）が来札
12月	△瀋陽市交通警察隊視察団一行9人（団長：陳広仁 交通警察隊支隊長）が来札し、札幌の道路事情や交通管理を視察。1月にも同様の視察団8人が来札

## 2003年 (平成15年)

1月	△瀋陽市外事弁公室の副主任一行3人（団長：蔣頌傑 瀋陽市外事弁公室副主任）が新年度事業の打合せのため来札
1月	△瀋陽市都市建設管理局訪問団一行6人（団長：楊毅男 瀋陽市都市建設管理局長）が来札
1月	△書法家協会訪日団一行12人（団長：志忠義 書法家協会顧問）が来札し全道書道展に出席
1月	△道路管理視察団一行9人（団長：高国斌 交通警察隊副支隊長）が来札
3月	△道路管理視察団一行9人（団長：劉新久 交通警察隊副支隊長）が来札
3月	△道路管理視察団一行9人（団長：崔徳潤 交通警察隊副支隊長）が来札
3月	△人民政府入管訪問団一行9人（団長：胡占才 人民政府副秘書長）が来札
4月	▲桂信雄市長一行4人が「中日友好の使者」の称号授与に伴う中日友好協会の招待で訪瀋
4月	△瀋陽市人民代表大会常務委員会代表団一行7人（団長：張榮茂 常務委員会主任）が来札
5月	●中国駐札幌総領事の羅田廣氏が離任
7月	●中国駐札幌総領事に李鉄民氏が就任
8月	△中国共産党瀋陽市委員会書記ら訪問団13人（団長：張行湘 中国共産党瀋陽市委員会書記）が来札。札幌観光協会と瀋陽市旅游会が「第7回瀋陽冰雪観光祭協力意向書」に調印
9月	▲札幌市工業団地連絡協議会18人が「瀋陽市国際製造業博覧会」を視察
9月	△瀋陽医学院附属中心病院の研修医2人（崔軍 瀋陽医学院附属中心病院ほか）が市立札幌病院で研修を受ける
9月	▲「第21回中国語暗唱朗読大会」を開催
10月	△瀋陽市植物園長ら3人（団長：劉延江 瀋陽市植物園園長）が来札
10月	△瀋陽農業大学長一行11人（団長：張玉龍 瀋陽農業大学長）が来札
10月	△瀋陽市環境保護局訪問団一行4人（団長：石其金 瀋陽市環境保護局局長）が来札
11月	▲上田文雄札幌市長が中国・北京市に開設した「札幌経済交流室」の開設記念パーティに出席するために訪中し、その際、瀋陽市を訪問
11月～12月	△JICA研修として瀋陽市から消防行政研修生2人（房静氏ほか）が来札
12月	▲札幌市議会訪問団一行17人（団長：武市憲一 市議会議長）が訪瀋
12月	△瀋陽市建設局副局長一行3人（団長：紀凱 瀋陽市建設局副局長）が来札

## 2004年 (平成16年)

1月	△瀋陽市人事局副局長一行14人（団長：関宏平 瀋陽市人事局副局長）が来札
2月	△瀋陽市旅游局長と瀋陽市中国旅行社日本部長がさっぽろ雪まつりの視察で来札
2月	△瀋陽市副市長一行12人（団長：王翔坤 瀋陽市副市長）が来札
3月	△瀋陽市から技術研修員が来札
4月	▲北海道書道協会より作品交換等の交流のため、道内小中学生50人が訪瀋
6月	△瀋陽市議会代表団（団長：崔文信 瀋陽市人民代表大会常務委員会主任）が来札
7月	△瀋陽市水道局より技術交流団6人が来札
7月	△瀋陽市電視芸術学校より小中学生19人を含む44人が来札し、「日中小中学生席書交流会」に参加。札幌市のコンクール入賞経験者と書道を通じた交流を行う
7月	△瀋陽市行政区新民市の代表団4人が来札し、札幌市内や郊外のスキー場を視察
8月	△瀋陽市の英才教育機関「少年宮」（22人）が「日中友好芸術祭」に出演のため来札
8月	△札幌国際プラザ主催の「北東アジア米国学生集中講座」に瀋陽市から4人の学生が参加
9月	▲「第22回中国語暗唱朗読大会」を開催
12月	△瀋陽市経貿訪日代表団13人（団長：隋莉 瀋陽市人民政府副秘書長）が「国際冰雪まつり」などへの協力要請やその他事業PR等のため来札
12月	△北方音楽交流～MUSICA・織音～ 第10回記念コンサートが開催され、瀋陽の琵琶奏者 劉剛氏が出演

# 2005年 (平成17年)

- 1月 ▲瀋陽市で開催された「第1回国際氷雪祭」でのコンクールに出演するため、札幌市より4人の雪像制作チームが派遣され、「サムライ」を制作し準優勝
- 1月 △瀋陽市より2006年開催の「瀋陽世界園芸博覧会」のPR及び物資調達などへの協力依頼のため訪問団5人が来札
- 3月 △札幌市・瀋陽市スポーツ少年相互交流事業として瀋陽市ミニバスケットボール少年団（選手18人、役員10人）が来札し交流試合を行う
- 5月 ●中国駐札幌総領事の李鉄民氏が離任
- 5月 ●呉儀 中華人民共和国副総理が来札
- 6月 ●中国駐札幌総領事に齊江氏が着任
- 7月 △瀋陽市で9月に開催される「2005年東北アジアハイテク博覧会」PRのため瀋陽市副市長一行4人が来札
- 8月 ▲札幌市内の小学生17人と引率11人がバレーボール交流のため訪瀋し、現地の小学生チームと対戦
- 8月 △札幌国際プラザ主催の「北東アジア米国学生集中講座」に瀋陽市から2人の学生が参加
- 8月 ▲2006年に開催する「瀋陽世界園芸博覧会」の事前協議のため、札幌市代表団一行3人（団長：田中賢龍 札幌副市長）が訪瀋
- 8月 ▲「国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流事業」として札幌市の男子中学生20人（引率者4人含む）によるバドミントン選手団が訪瀋
- 9月 △瀋陽市自來水総公司訪問団一行3人（団長：閻明 副総経理）が技術交流15周年を記念して来札し、「札幌市水道局と瀋陽市自來水総公司の友好合作協議書実施細則」に調印
- 9月 △「2005年札幌マラソン」参加のため瀋陽市選手団一行4人（団長：高紅苗 瀋陽市体育運動学校教員）が来札
- 9月 ▲社札幌聴力障害者協会代表団22人が訪瀋し、友好団体である瀋陽市聾啞人協会との友好団体提携20周年記念交流事業に参加
- 9月 ▲「第23回中国語暗唱朗読大会」を開催
- 9月～10月 △瀋陽市公安局視察団一行5人（団長：劉曉競 瀋陽市公安局副局長）が来札し、「2006瀋陽世界園芸博覧会」開催に向けた公安関係について調査視察
- 10月 △札幌市労連と友好労働組合提携を締結している瀋陽市総工会代表団一行6人（団長：李継安 中国共産党瀋陽市委員会常務委員）が来札
- 10月 △瀋陽市和平区代表団一行5人（団長：趙素芬 中国共産党瀋陽市和平区委員会統戦部部長）が来札し、札幌市の監査システムや都市管理などの状況を視察
- 10月～11月 ▲札幌・瀋陽友好都市提携25周年記念訪問団が瀋陽市を訪問（176人）
- 【主な瀋陽訪問団】
- 市長団9人（団長：上田文雄 札幌市長）
  - 市議会訪問団12人（団長：大越誠幸 札幌市議会議長）
  - 札幌国際プラザ市民団66人（団長：桂信雄 札幌姉妹都市協会会長）
  - 札幌商工会議所等経済界31人（団長：高向巖 札幌商工会議所会頭）
  - 瀋陽会20人（団長：加藤亨氏）
  - 水道局訪問団3人（団長：小川敏雄 水道事業管理者）
  - 文化交流団27人（団長：谷口良一 札幌国際親善の集い）
  - 姉妹校訪問団6人（団長：林恵子 北海道札幌清田高等学校教諭）
  - 報道関係者2人
- 【記念事業】
- ・25周年記念式典、祝賀会
  - ・サッポロ・デー開催
  - ・ビジネスマッチングin瀋陽開催
  - ・北洋銀行と瀋陽市との経済協力協定調印式
  - ・北海道銀行と瀋陽市との経済協力協定調印式
- 11月 △札幌・瀋陽友好都市提携25周年記念訪問団が来札（67人）
- 【主な訪問団】
- 瀋陽市代表団9人（団長：趙金城 瀋陽市政治協商会議主席）
  - 瀋陽世界園芸博覧会代表団5人（団長：王翊多 瀋陽世界園芸博覧会経営有限公司職員）
  - 瀋陽市教育代表団4人（団長：齊舒 瀋陽放送テレビ大学共産党委員会副書記）

瀋陽市区県教育代表団5人（団長：鄭雲鵬 瀋陽市于洪区教育局局長）  
瀋陽市瀋河区教育代表団6人（団長：劉雲鴻 瀋陽市瀋河区教育局指導室主任）  
瀋陽市科学技術代表団15人（団長：王宝森 京北大学管理信息学院院长）  
瀋陽市記者訪問団2人（団長：郝玉琦 中国瀋陽テレビ局記者）  
瀋陽市障害者連合会訪問団9人（団長：郭永普 瀋陽市障害者連合会副理事長）  
旅行訪問団12人（団長：応忠元 遼寧省旅游局副局長）

【記念事業】

- ・25周年記念式典、祝賀会
- ・瀋陽デー開催

## 2006年（平成18年）

2月	△瀋陽市代表団一行2人（団長：王晶瑩 外事弁公室副主任）が来札。瀋陽市長来札に係る事前協議のため来札
2月	△瀋陽市代表団一行8人（団長：宋琦 副市長）が2006年5月に開催する「瀋陽世界園芸博覧会」のPRのため来札
4月	▲「中国瀋陽世界園芸博覧会」の視察のため、札幌市代表団一行2人（団長：加藤啓世 札幌市副市長）が訪瀋
5月	△瀋陽市代表団一行8人（団長：李宝権 副市長）が北海道銀行の招請により、札幌で投資誘致説明会、道内農業研究機関の視察のPRのため来札
7月	▲「中国瀋陽世界園芸博覧会」の視察のため、札幌市代表団一行4人（団長：上田文雄 札幌市長）が訪瀋
9月	▲札幌市水道局職員が瀋陽市自来水総会社との技術交流のため瀋陽市を訪問（団長：湯浅繁男 総務部長ほか3人）
8月	▲札幌国際プラザ主催の「大学生中国文化・語学研修プログラム」で札幌圏の大学生10人が訪瀋
10月	▲「第14回世界生産力大会」に参加のため、札幌市代表団一行2人（団長：福井知克 札幌市経済局長）が訪瀋
10月	▲東アジア都市間文化交流事業「日中韓三都市トライアングルシンポジウム」開催のため、高田英基 札幌市国際部交流課長が訪瀋
11月	△瀋陽市安全生産監督局代表団一行6人（団長：陳建智 局長）が日本の都市の危機管理・防災対策、企業の生産ラインの安全管理を学ぶため来札

## 2007年（平成19年）

3月	△瀋陽市代表団一行12人（団長：邹大挺 副市長）が来札。本市経済局と「札幌・瀋陽情報関連産業の連携協働関係を推進するための協議書（SSプラン）」の調印を行う
4月	△瀋陽市外事弁公室職員 初祺氏が国際交流員として来札、1年間、札幌国際プラザで勤務する
6月	△瀋陽市副市長一行4人（団長：楊亞洲 瀋陽市副市長）が来札
8月	●中国駐札幌総領事に胡勝才氏が着任 ▲札幌国際プラザ主催の「大学生中国文化・語学研修プログラム」で札幌圏の大学生10人が訪瀋
9月	△瀋陽市水道局より技術交流団6人が来札し、藻岩浄水場、白川浄水場等を視察
10月	▲「2007中国瀋陽日中青少年友好駅伝大会」に札幌市から4チーム、44人（団長：井上唯文 札幌市秘書部長）が参加し、一般の部において3位入賞

## 2008年（平成20年）

2月	△札幌国際プラザ主催「学生国際合宿セミナー2008」に瀋陽市から3人の学生が参加
3月	△瀋陽市代表団一行2人（団長：方向東 外事弁公室主任）が経済貿易分野での実質的な交流を行うため来札
4月	△瀋陽市外事弁公室職員 馬寧氏が国際交流員として来札、1年間、札幌国際プラザで勤務する
8月	▲札幌国際プラザ主催の「大学生中国文化・語学研修プログラム」で札幌圏の大学生10人が訪瀋
9月	△瀋陽市書記一行11人（団長：曾維 中国共産党瀋陽市書記）が書記就任後、初の海外訪問として友好都市である本市を訪れる
10月	▲「2008北東アジア発展フォーラム」に参加するため、札幌市代表団一行3人（団長：小澤正明 札幌市副市長）が訪瀋

## 2009年 (平成21年)

- 2月 △札幌国際プラザ主催「学生国際合宿セミナー2009」に瀋陽市から3人の学生が参加
- 8月 ▲札幌国際プラザ主催の「大学生中国文化・語学研修プログラム」で札幌圏の大学生11人が訪瀋
- 9月 ▲「2009北東アジア発展フォーラム」に参加するため、札幌市代表団一行3人（団長：生島典明 札幌市副市長）が訪瀋
- 10月 △瀋陽市外事弁公室一行2人（団長：王晶瑩 外事弁公室副主任）が、2010年の「札幌・瀋陽友好都市提携30周年記念事業」に係る意見交換のため来札  
△瀋陽市自来水総公司より技術交流団5人が技術交流のため札幌市を訪問（団長：鄒軍 副総経理）

## 2010年 (平成22年)

- 4月 △瀋陽市環境保護局訪問団5人（団長：蔣頌傑 局長）が、瀋陽市における環境分野の技術向上のため、本市環境局との意見交換や施設視察のため来札
- 7月 △瀋陽市代表団5人（団長：方向東 外事弁公室主任）が、「札幌・瀋陽友好都市提携30周年事業」に係る事前協議のため来札
- 8月～9月 ▲札幌・瀋陽友好都市提携30周年記念訪問団が瀋陽市を訪問（280人）  
【主な瀋陽訪問団】  
市長団10人（団長：上田文雄 札幌市長）  
市議会訪問団13人（団長：宮村素子 札幌市議会副議長）  
札幌国際プラザ市民団55人（団長：川畑恵 札幌国際プラザ事務局長）  
経済訪問団61人（団長：滝沢靖六 札幌商工会議所副会頭）  
水道局訪問団4人（団長：小山高史 水道事業管理者）  
姉妹校訪問団25人（団長：池上修次 札幌市立三角山小学校長）  
札幌市労連訪問団8人（団長：永井雅師 札幌市労働組合連合会執行委員長）  
北海道銀行訪問団35人（団長：吉川尚登 北海道銀行役員室役員）  
よさこいソーラン訪問団55人  
（団長：金澤慎太郎 北海あほんだら会&ほくほくフィナンシャルグループ会長）  
【記念事業】  
・30周年記念式典、祝賀会  
・30周年記念植林  
・経済フォーラム  
・瀋陽伊勢丹イベント  
・大学生市民交流事業  
【関連事業】  
・「2010東北アジア発展フォーラム」に参加し、上田文雄市長がスピーチを行う
- 9月 ▲札幌国際プラザ主催の「大学生中国文化・語学研修プログラム」で札幌圏の大学生11人が訪瀋  
△札幌・瀋陽友好都市提携30周年記念訪問団が来札（22人）  
【主な訪問団】  
瀋陽市代表団12人（団長：曾維 中国共産党瀋陽市委員会書記）  
瀋陽市環境保護局団3人（団長：李超 瀋陽市環境保護局局长）  
瀋陽市旅游局団2人（団長：陳日傑 瀋陽市旅游局副局長）  
南方航空公司北方分公司団3人  
（団長：薛文玉 中国共産党南方航空公司北方分公司委員会書記）  
瀋陽兆寰日本現代建築産業園団2人（団長：郭学明 瀋陽兆寰日本現代建築産業園総経理）  
【記念事業】  
・協議書調印式（環境分野、観光分野）  
・30周年記念祝賀会  
・30周年記念植樹  
・瀋陽友好交流ゾーン オープニング
- 9月 ▲「国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流事業」で、札幌市の中学生柔道選手団20人（役員4人含む）が訪瀋
- 9月～10月 △札幌マラソン参加のため瀋陽市選手団一行4人が来札
- 12月 ●瀋陽市の旅行会社「遼寧省中國國際旅行社」の職員1人が約1カ月間、札幌市の旅行会社「株

## 2011年 (平成23年)

6月	▲同年3月の東日本大震災により落ち込んだ中国人観光客への観光PRのため、上田市長一行5人が訪瀋
7月	△瀋陽の餃子の名店「瀋陽老辺餃子」の崔社長が来札し、経済関係者との会談や札幌市内の視察を行った △札幌で開催された世界冬の都市市長会実務者会議に、瀋陽市外事弁公室一行が出席
8月	▲2010年9月に取り交わした協議書にもとづき、札幌市環境局訪問団一行4人（団長：若林秀博 環境局長）が訪瀋 ▲2011中国瀋陽国際観光祭に札幌市観光文化局が出展、来場者に札幌の観光PRを行った ●中国駐札幌総領事の胡勝才氏が離任 ▲札幌国際プラザ主催の「大学生中国文化・語学研修プログラム」で札幌圏の大学生10人が訪瀋
9月	●中国駐札幌総領事に許金平氏が着任 △瀋陽市水務集団有限公司より技術交流団5人が技術交流のため札幌市を訪問（団長：陳顕利 副総経理） ▲「2011年東北アジア発展フォーラム」に参加するため、札幌市代表団一行3人（団長：小澤正明 札幌市副市長）が訪瀋 ▲札幌商工会議所、札幌市経済局らが瀋陽市内でビジネスマッチングを実施。札幌からは16社が参加
12月	△瀋陽市環境保護局訪問団一行5人（団長：蔣頌傑 瀋陽市環境保護局副局长）が札幌市環境局との人事交流等に関する意見交換のため来札

## 2012年 (平成24年)

2月	△札幌国際プラザ主催の「学生国際合宿セミナー2012」に瀋陽市から9人の学生が参加
7月	△瀋陽市外事弁公室訪問団一行3人（団長：郭翼青 瀋陽市外事弁公室副主任）がPMFオーピングに出席のため来札
8月	▲日中国交正常化40周年を記念し、初の海外公演となるPMFオーケストラ演奏会を瀋陽市及び北京市において実施するのに併せ、札幌市長一行12人（団長：上田文雄市長）、高向札幌商工会議所会頭らが瀋陽市と北京市を訪問。陳海波瀋陽市長への表敬訪問及び在瀋陽日本国総領事館への表敬訪問の他、瀋陽伊勢丹において開催中の北海道物産展及び観光PR展の視察を実施した △日中国交正常化40周年を記念し、瀋陽市政府団一行10人（団長：高華山外事弁公室副主任）、瀋陽市の合唱団100人及び書道家・画家2人が来札。札幌市役所にて、札幌の合唱団との合同合唱公演や、書道・水墨画作品展及び実演を行った
9月	▲札幌市水道局職員が瀋陽市水務集団有限公司との技術交流のため瀋陽市を訪問（団長：佐渡明 給水部浄水担当部長ほか3人） △瀋陽市地下空間建設弁公室一行8人が来札し、札幌市の地下鉄、地下街や地下歩行空間の視察等を行った
12月	△王晶瑩 瀋陽市駐日経貿代表処総代表が来札し、上田市長を表敬訪問した

## 2013年 (平成25年)

2月	△札幌国際プラザ主催の「学生国際合宿セミナー2013」に瀋陽市から5人の学生が参加
4月	△瀋陽市旅遊局一行7人（団長：柳秀芝 瀋陽市旅遊協会会長）が来札し、上田市長を表敬訪問した
8月	△札幌で開催された世界冬の都市市長会実務者会議に、瀋陽市外事弁公室一行が出席 △札幌国際プラザ主催の「学生国際合宿セミナー2013夏」に瀋陽市から6人の学生が参加
11月	△瀋陽水務集団有限公司一行4人（団長：閔明 瀋陽水務集団有限公司副総経理）が来札
12月	●中国駐札幌総領事の許金平氏が離任

## 2014年 (平成26年)

- 1月 ●中国駐札幌総領事に膝安軍氏が着任
- 4月 △瀋陽市外事弁公室職員 韓妮沙氏が国際交流員として来札、1年間、札幌国際プラザで勤務する
- 8月 △札幌国際プラザ主催の「学生国際合宿セミナー2014」に瀋陽市から5人の学生が参加
- 11月 △札幌市労連と友好団体締結議定書を結んでいる瀋陽市総工会一行6人(団長：王翔坤 瀋陽市総工会主席)が来札
- 12月 △瀋陽市渾南区一行6人(団長：顧瑛 渾南区人民政府副区長)が来札。札幌市長及び教育長表敬を行ったほか、開成高校、桑園小学校、札幌市立病院等の視察を行った

## 2015年 (平成27年)

- 4月 ●中国駐札幌総領事の膝安軍氏が離任
- 5月 ●中国駐札幌総領事に孫振勇氏が着任
- △楊亞洲 瀋陽市副市長一行4人が来札。35周年事業に係る意見交換を行った
- 7月 △札幌で開催された世界冬の都市市長会実務者会議に、瀋陽市外事弁公室及び環境保護局一行が出席
- 10月 △札幌マラソンに出場するため瀋陽市選手団4人(監督1人含む)が来札。ハーフ女子10・20歳代の部で2人が入賞
- △札幌・瀋陽友好都市提携35周年記念訪問団が来札(34人)
- 【主な訪問団】
- 瀋陽市代表団8人(団長：黄凱 瀋陽市人民代表大会常務委員会副主任)
- 瀋陽市都市建設管理局、環境保護局、旅遊局、人民防空弁公室、渾南区、環境系企業、書道家等
- 【記念事業】
- ・35周年記念式典(建設分野、教育分野での協議書調印式も実施)
  - ・35周年記念祝賀会
  - ・環境ビジネス商談会
- 11月 ▲「国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流事業」で、札幌市の中学生卓球選手団10人が瀋陽市を訪問
- ▲札幌・瀋陽友好都市提携35周年記念訪問団が瀋陽訪問(63人)
- 【主な瀋陽訪問団】
- 市長団、札幌市北京事務所10人(団長：秋元克広 札幌市長)
- 市議会訪問団14人(団長：鈴木健雄 札幌市議会議長)
- 札幌国際プラザ市民団18人(団長：福迫尚一郎 札幌姉妹都市協会会長)
- 札幌商工会議所訪問団9人(団長：勝木紀昭 札幌商工会議所副会頭)
- 北海道銀行、北洋銀行、環境系企業等12人
- 【記念事業】
- ・35周年記念祝賀会
  - ・環境ビジネス交流会
  - ・瀋陽ジャパンデー
  - ・市民訪問団と大学生との交流事業

# 瀋陽市の概要

## Summary

### 地 理

瀋陽市は中国東北地方の南部、遼寧省の中部に位置する。土地は主に平原で、平地が総面積の76.2%を占める。周囲には輝山・天桂山、運河・遼河・北沙河・新開河・南運河などがある。

- 北 緯 41° 11' 51" ~ 43° 2' 13"
- 東 経 122° 25' 9" ~ 123° 48' 24"
- 面 積 12,881km<sup>2</sup>  
(東西115km、南北205km)
  - ・ 森 林 147,013km<sup>2</sup>
  - ・ 牧草地 82,420km<sup>2</sup>
- 平均高度 海拔50m
- 最 高 点 447.2m
- 最 低 点 5.3m



### 気 候

瀋陽は北温帯に属し、季節風の影響を受けるモンスーン型大陸性気候である。四季の区別がはっきりしており、1月が最も寒く、7月が最も暑い。4月から10月にかけて最も良い季節である。

- 平均気温 8.4℃
- 最高気温記録 39.3℃
- 最低気温記録 -33.1℃
- 平均降水量 690.4mm

### 人 口

- 総人口 828.7万人 (戸籍人口730.8万人)
  - 男 (戸籍人口) 362.2万人 (49.56%)
  - 女 (戸籍人口) 368.6万人 (50.44%)
- 出生率 9.87‰
- 死亡率 7.93‰
- 札幌市人口 1,954,307人 (2016年2月1日現在)

## 経 済

- 市内総生産 (GDP) 7098.7億元 (前年比6.0%増)
  - 1人当たりGDP 85,816元 (前年比5.6%増)
- うち第一次産業 325.3億元  
第二次産業 3541.4億元  
第三次産業 3232億元

## 歴 史

瀋陽は遼寧省の省会(省都)で、渾河(瀋水とも呼ばれる)の北に位置する。中国の古代の習慣では、水の北側を「陽」と言い、瀋陽という名称はこれに由来する。

瀋陽は、長い歴史をもつ古都である。7200年以上も前に、人類の祖先はこの地で暮らしていた。

【周 代】(紀元前約11世紀以前)

営州に属する

【戦国時代】(紀元前475～221年)

遼東郡に属する

【西漢時代】(紀元前206～紀元24年)

侯城と呼ばれる

【遼 代】(960～1127年)

瀋州を置く

【金 代】(1127～1279年)

瀋陽の名称が用いられる

【元 代】(1271～1368年)

瀋陽路と改められる

【1625年】

清の太祖ヌルハチが遼陽から瀋陽へ都を移す

【1634年】

清の太宗ホンタイジが瀋陽を盛京と改め、清王朝の都とする

【1644年】

北京に遷都し、盛京を陪都とする。清朝が中国を統一する

【1657年】

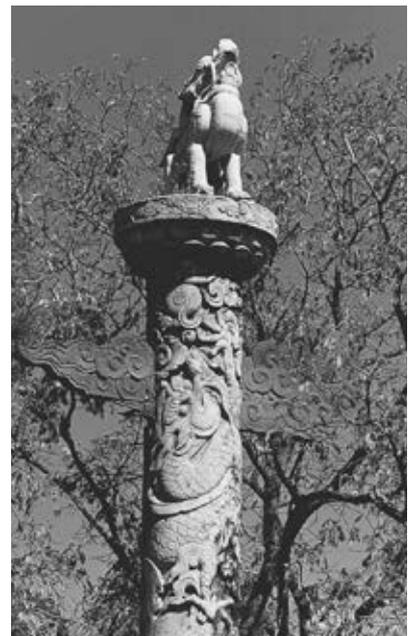
盛京に奉天府を設置する

【1945年】

瀋陽の名称が回復する

【1948年11月2日】

瀋陽が解放される



昭陵の華表

## 産業と貿易

瀋陽は中国有数の重工業都市で、設備製造業を主とする幅広い業種が揃っている。

また、大農業都市でもあり、64.8万 $\text{ha}$ の耕作地を持ち、野菜や小麦、米などが生産されている。さらに東北地域の物流の拠点で、さまざまな商品や農作物が瀋陽から東北三省や東北アジア全体に輸送されている。

瀋陽市は経済発展を対外開放政策の第一目標とし、「瀋陽旅遊祭」、「中国国際設備製造業博覧会」などの大規模な国際イベントを開催、瀋陽市の経済社会の発展を加速させている。

2014年、瀋陽市のGDPは7098.7億元で、前年に比べると6%の増、工業増加値が3614.9億元で、4.9%の増、地方財政一般予算収入は785.5億元で、1.9%の減、固定資産投資が6564.1億元で、2.8%の増、社会消費品小売総額が3570.1億元で、12.1%の増となった。



瀋陽市内のビル群



方圓ビル

## 瀋陽の発展を牽引する開発区

### ★瀋陽経済技術開発区

1988年に設立され、1993年4月に、国家級経済技術開発区に格上げされた。面積は444 $\text{km}^2$ に達している。東北工業基地振興モデル区と装備製造業産業集中区でもある。

現在、区内に、工作機械、電気、現代建築、自動車及び部品、医薬工業などの産業が発達している。日本、ドイツ、フランスをはじめ、40以上の国と地域の企業が進出している。

### ★瀋陽ハイテク産業開発区

1988年に設立され、1991年に、国家級ハイテク産業開発区に格上げされた。

現在、遼寧省唯一の国家級産学官合作モデル基地があり、11社のハイテク企業と、67社の省級以上の技術研究センターがある。区内に、電子情報、医薬産業、IC装備、ロボット、建築、航空、文化観光などの産業が盛んに発展している。

### ★棋盤山リゾート開発区

瀋陽市の東北にある棋盤山リゾート開発区は開発総面積203 $\text{km}^2$ 、その内森林面積は97 $\text{km}^2$ ある。区内には、

森林公園、アウトレットショッピングモール、高級ホテルなどが整備されている。このすばらしい自然環境を活かした観光産業を育成し、観光、コンベンション、文化を一体化した国際的なリゾート地の造成を進めている。

### ★瀋陽金融商業貿易開発区

1992年に設立され、瀋陽市街地商業地域の中心地区にある。開発区は、金融業、貿易業、サービス業のエリアから構成され、瀋陽のこれら産業の中心となっているだけでなく、中国東北地方の金融業の中心となっている。

### ★瀋陽瀋北新区

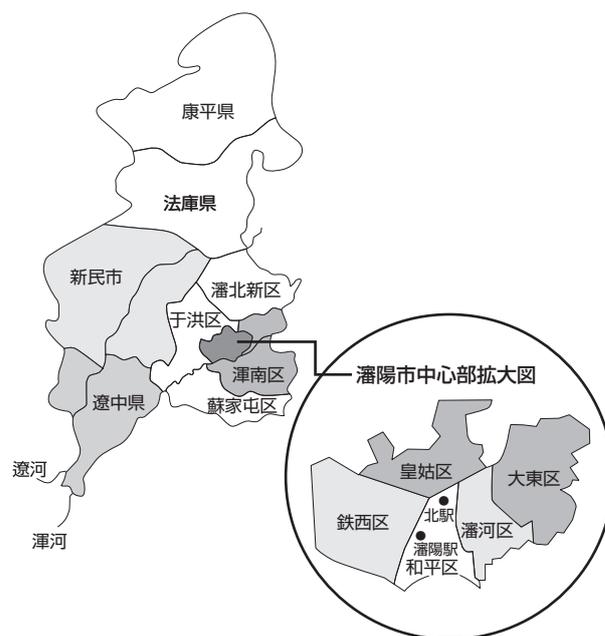
瀋北新区は、2006年に設置され、開発面積は1,098 $\text{km}^2$ 、人口40万人を有する。区内には、国内外の有名企業が4,000社以上あるほか、国内の農産物を集める全国最大の農産物加工基地となっている。遼寧大学、瀋陽師範大学をはじめ、6つの大学による瀋北大学街区がある。豊かな自然に恵まれた新たな市内観光地として、市民に憩いの場を提供している。

## 行政区分

和平区、瀋河区、大東区、鉄西区、皇姑区、渾南区、蘇家屯区、瀋北新区、于洪区の9区と新民市の1市、遼中県、康平県、法庫県の3県がある。「市区」という場合は9区を指す。

和平区は政府機関が集中した地区で、瀋河区は商業、文教、住居地区で発展のスピードが速い地域である。大東区は比較的新しい工業地域で、皇姑区は大学等の集まる文教地区、鉄西区は古くからの工業地域で、近年は再開発がすすめられている。瀋陽の3分の2の企業がこの鉄西区に集中している。この5区が市街地にあたり、渾南区、蘇家屯区、瀋北新区、于洪区の4区と1市3県は郊外になる。

区・市・県の下には141の行政街、860のコミュニティ管理委員会、18の郷、55の鎮、1516の村がある。



## 交通

### ●航路

1998年には瀋陽－新千歳線が新設された（現在休航中）  
瀋陽－ソウル、瀋陽－大連はドル箱路線。

瀋陽桃仙国際空港は、市中心部から18km（高速道路で結ばれている）。

・定期便

国内 77都市 135路線

国外 24都市 27路線



瀋陽市内

### ●道路

瀋陽から大連、本溪、撫順、鉄嶺、錦州へ通じる5本の高速道路が使用されている。現在、瀋陽市内の環状線高速道路も3つ使用され、全国でも珍しい高速道路網を形成している。

### ●鉄路

瀋陽は中国東北地方の鉄道の拠点である。瀋陽には幹線と支線と合わせて124本があり、全国各地に通じている。瀋陽市街地には瀋陽駅と瀋陽北駅の二つの駅があり、2015年9月から、蘇家屯区の瀋陽南駅が新しく営業を開始している。モスクワ、ピョンヤン行きの国際列車も出ている。



瀋陽駅

## 友好都市（国名、締結年）

- 札幌（日本、1980年）
- 城南（韓国、1998年）
- 川崎（日本、1981年）
- アウンデ（カメルーン、1998年）
- デュッセルドルフ（ドイツ、1984年）
- サイサルオニキ（ギリシャ、2005年）
- トリノ（イタリア、1985年）
- カトウイツエ（ポーランド、2007年）
- シカゴ（アメリカ、1985年）
- ウファ（ロシア、2011年）
- イルクーツク（ロシア、1992年）
- ノボシビルスク（ロシア、2013年）
- ケソン（フィリピン、1993年）
- テジョン（韓国、2013年）
- モンテレー（メキシコ、1993年）
- ラプラタ（アルゼンチン、2014年）
- ラマトガン（イスラエル、1993年）
- インチョン（韓国、2014年）

## 教育制度

### ●中国の教育制度

小学校と初級中学（日本の中学校にあたる）の9年が義務教育である。9月から新学期が始まり、二学期制をとる。

### ●瀋陽市内の学校数、児童生徒数（2014年）

- ・小学校 295校 35.1万人
- ・普通中学 299校 27.5万人
- ・専門学校 37校 5.1万人
- ・技工学校 31校 2.2万人
- ・大学・学院 47校 40万人

（市立大学は、瀋陽大学、瀋陽教育学院、瀋陽医学院、電視広播大学の4校）

- ・幼稚園 972園 14.3万人

## 各種施設

- 博物館9館
- ラジオテレビ局1局
- 図書館  
（大型図書館21館、図書館蔵書12,721千冊）
- 各種病院2,174カ所（ベッド数53,515床）
- 映画館45館
- 体育施設（グラウンド8、体育館7、プール2、  
ライトグラウンド12）
- 文化センター16館

## 日本総領事館

瀋陽市和平区十四緯路50号（郵便番号110003）

TEL +86-24-2322-7490（代表）／FAX +86-24-2322-2394

## 都市施設

2014年の都市建設投資額は308億元となった。地下鉄9号線、10号線、瀋陽都市間鉄路（瀋陽部分）が建設中である。瀋陽南駅、長客西バスターミナル、長客総合バスターミナルが運営を開始し、立体公共駐車場や道路横断施設の建設が進むとともに、インテリジェント交通システムの建設が完了した。

全市の道路の総延長は3,806.1キロ、面積総計は8,413.3万平米となっている。また、街灯が24.6万個で、緑化被覆率が41.78%となっている。



瀋陽南駅

## 暮らし

### ●京劇、雑技など芸術文化の他、映画、コンサート、舞台劇、新劇なども若者の中で大人気

瀋陽には京劇・評劇・話劇・雑技・歌舞・寄席演芸などのプロの芸術文化団体5団体、アマチュアの演技団体が40団体あまりある。現代京劇「將軍道」は中央政府が設立した優秀な演劇、ドラマ、映画、図書（社会科学分野限定）、論文（社会科学分野限定）に対して贈られる賞である“五個一工程獎”を獲得し、現代評劇「月清」は第4回全国地方劇優秀劇展金賞を獲得した。瀋陽で開催される公演は1年に2万回を超え、参加した市民人数が延べ1,592万人に達した。

若者にとって、映画、読書、コンサートは無論、ここ数年、舞台劇、新劇など芸術文化も大人気になり、瀋陽の人々は多彩な芸術文化を日常的に楽しむことができる。



## 主な行事・催事

- 棋盤山水雪祭り 12月下旬～2月
- 灯節遊園会 1月～2月
- 旅行祭 7月～8月

### 瀋陽経済区

瀋陽経済区は、瀋陽を中心に、周辺の鞍山、抚顺、本溪、营口、阜新、遼陽、鉄嶺などの地域により構成されている。2010年4月、瀋陽経済区は、正式に国務院から、国家総合配置改革試験区として承認された。

瀋陽経済区の区域面積が75,402km<sup>2</sup>、人口は2,400万人で、現在、瀋陽経済区の観光、経済、交通、人的資源などが更に豊かになっており、力強い発展をみせている。

### 第十三次五ヵ年計画

2016年から、瀋陽は、第十三次五ヵ年計画のスタートの年に入る。第十三次五ヵ年計画では、瀋陽市は年平均7%程度のGDP成長率を目標としている。特に重点的に、都市部と農村部でのGDP成長率が、瀋陽市全体のGDP成長率を上回るよう、目標設定している。また、革新的な「ナレッジシティー」の建設と、起業に最適な「ビジネスシティー」の建設も提案する予定。

### 国家全面創新改革試験区

2015年9月、瀋陽は中央政府により、国家全面創新改革試験区に選ばれた。この計画は2017年まで、瀋陽を全国ほかの都市より一足先に重要な体制改革地区とするもので、創業や起業を促進・集中させ、開発区の中心地域や核心産業を市場に開放し、革新を推進する地区に発展させるもの。各分野の研究開発への投資を地域総生産の2.5%以上、科学技術進歩への貢献率を60%以上、ハイテク製品の増加を一定規模以上の工業製品増加全体の50%以上とすることを目標としている。2020年まで、革新の高度集積地として、科学技術インフラ設備とサービス体制を完備し、創造成果の大きなハイテク産業が盛んな国家的地区の建設を行う。

# 瀋陽市のみどころ

## 故宮

市内中央部に位置し、中街という繁華街に隣接している。現存するものでは清代最古の宮殿建築であり、北京の故宮に次ぐ規模を持つ。1625年から10年余りの歳月を費やして建築された宮殿は、清の太祖（初代皇帝）ヌルハチと二代目皇帝の皇太極（ホンタイジ）が使用した。6万㎡の敷地内に70余りの建物が並び、部屋数は300室以上になる。漢民族に同化される前の満州族の風格が感じられる。



## 福陵公園

瀋陽の東郊に位置し、別名東陵という。清の太祖ヌルハチ夫妻の陵墓である。福陵の後ろには天柱山が控え、前には渾河が流れる。



## 昭陵公園

瀋陽市区内では最も広い公園。別名北陵といい、清の二代目皇帝皇太極（ホンタイジ）夫妻の陵墓である。参道の両側には馬やラクダの石彫が並んでいる。湖や木々に囲まれた緑豊かな公園である。



## 新樂遺址

昭陵公園の西側に位置する。今から7200年以上前、新石器時代の母系氏族の集落跡である。ここから出土された土器、石器、陶器、骨器などを展示する博物館になっている。当時の住居を復元したものも見学することができる。



## 遼寧電視塔

市内を流れる南運河の南岸にそびえるテレビ塔。1984年に建てられた。高さが305.5mあり、地上187mから215.4mの間が6階建てになっている。そこには展望台をはじめ回転ラウンジ、ゲームセンターなどが設けられ、市内を一望することができる。



## 商店街

### 1 中街

瀋陽の歴史の長い商業地域で、約1,000mの長さの道路の両側に飲食店、服飾店、娯楽施設などが100あまりも集中し、貿易、飲食、娯楽、休養、観光が一体となった商業地区である。

### 2 太原街

賑やかな商店街。近くには中興－瀋陽商業大厦、万達デパート、百勝デパート、瀋陽工芸美術サービス部、新華書店などがある。ここ数年、太原街の地下街も繁華街に発展してきた。

### 3 南湖古文化市場

南湖公園の近くに位置する骨董市である。芸術品から楽しいおもちゃまでさまざまな骨董品が並び、外国の観光客に人気がある。



## “九・一八” 事変陳列館

1931年9月18日の“九・一八”事変（満州事変）勃発の地。卓上曆の形をした3階建ての陳列館には満州事変に関するパネルや資料が展示されている。近くには記念碑が立っている。



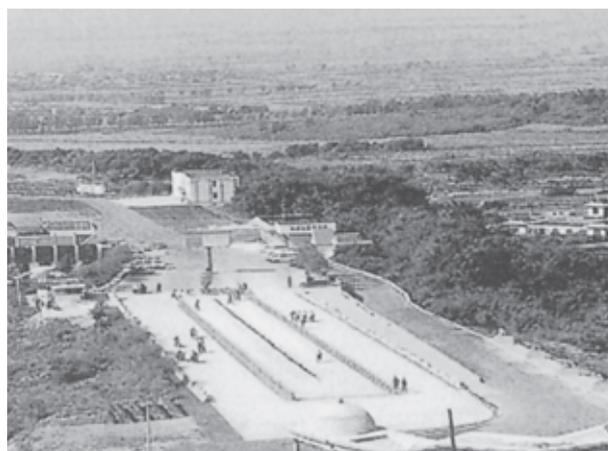
## 張氏帥府

張氏帥府は東北軍閥の首領張作霖と、その子で著名な軍人であった張学良の官邸ならびに私邸であった。1914年に建設され敷地面積は29,146㎡である。東院、中院、西院と院外のそれぞれ異なった風格の建物群で構成され、秀逸な中国近代建築群となっている。



## 怪坡・響山

市中心部から北へ約30kmの新城子区内にある。怪坡は長さ70m、幅15mほどのゆるやかな斜面の坂で、乗り物（自動車や自転車等）に乗って下へ向かっても進まず、上へ向かって進むという不思議な場所。すぐそばにある響山は、斜面を足で蹴ると「ドーン、ドーン」と響く音ができる。このあたり一帯は松やえんじゅの林になっており、森林浴には格好の場所となっている。



# 瀋陽の名物料理

## 老辺餃子

老辺餃子は長い歴史を持つ瀋陽で最も有名な料理である。老辺餃子館は、1829年の創業で、1983年からは省市の名産品に選ばれ、中国商業部の食品「金鼎獎」も受賞した。老辺餃子の特徴は、皮が薄くて具が多く、コクがあるがしつこくなく、口当たりが良いこと。蒸す、揚げる、煮る、焼くなど調理方法はいろいろあり、具の種類もエビ、きゅうり、きくらげ、生餃などバラエティーに富んでいる。その中でも一番人気は「御龍鍋煮小餃」、青いアルコールランプの炎が古色蒼然とした御龍鍋を浮き立たせ、小さなかわいいギョーザがひらひらと舞う様子は、まるで龍が水の中で遊んでいるようで、目も楽しませてくれる。老辺餃子の人気の秘密は、四季の変化や好みに合わせた具にあり、見た目にも美しく、しなかやで歯ごたえのあるギョーザは珍品の名に恥じないものである。



## 馬焼売

200年ほど前、イスラム教徒の馬春さんが瀋陽で開業。当時は店舗がなく、手押し車を押して繁華街で、シューマイを売り歩いていた。二代目の馬広元さんが小さい粗末な店を構えて「馬焼売館」となり、五代目の馬継庭さんが技術指導をしている。馬焼売は材料をよく吟味して丁寧に作られており、味にも見た目にも気を配っている。牡丹のつぼみのような形をしたシューマイは、皮はつややかで、歯ごたえがあり、具の牛肉も香ばしくジューシーである。



## 李連貴薫製肉の餅

李連貴の焼き餅は1842年に作られ、170年あまりの歴史のある老舗。薫製肉は脂っこくなく、餅は香りが良く、中は柔らかく外側はパイのように幾層にもなっている。李連貴薫製肉の餅は東北地方に支店を出しただけではなく、北京や上海でも評判を呼んでいる。



## 友好都市提携に関する議定書

日本国札幌市と  
中華人民共和国瀋陽市との  
友好都市提携に関する議定書

日本国札幌市と中華人民共和国瀋陽市は  
日中平和友好条約の精神に基づき、  
経済、科学技術、文化等、各分野の交流を進め  
信頼と理解を深めて親善のきずなを強め  
子子孫孫にわたり、ますますこれを発展させ  
両国間の友好関係を促進し、  
さらに世界の平和に貢献することを念願して、  
ここに友好都市の議定書を交すものである。

1980年11月18日

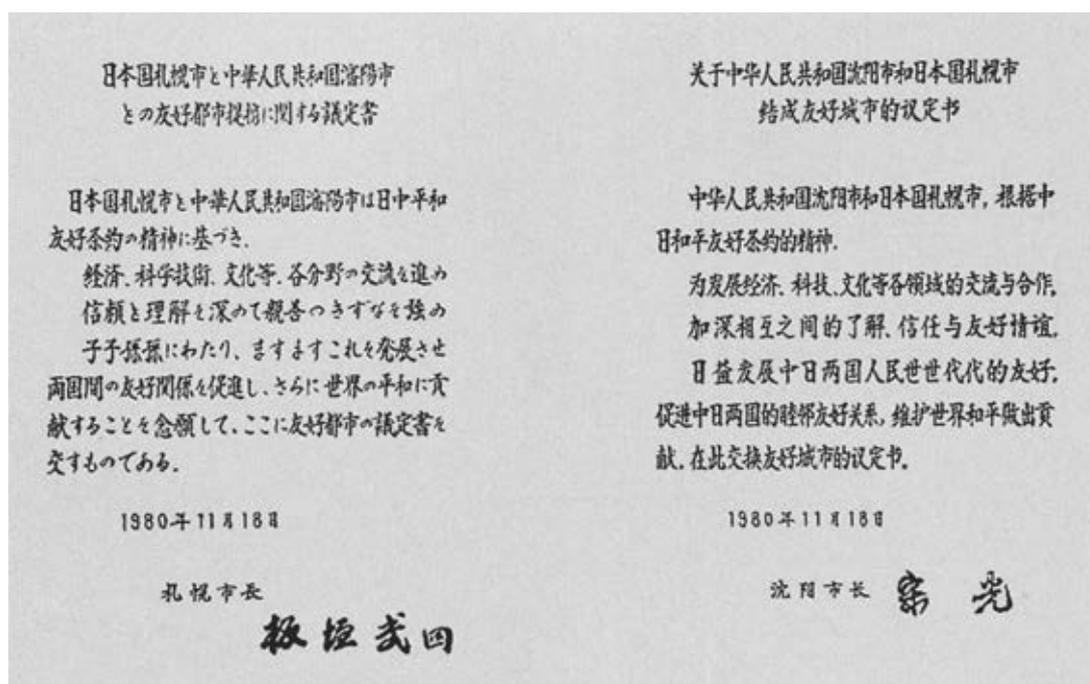
札幌市長  
板垣 武四

关于中华人民共和国沈阳市  
和日本札幌市  
结成友好城市的议定书

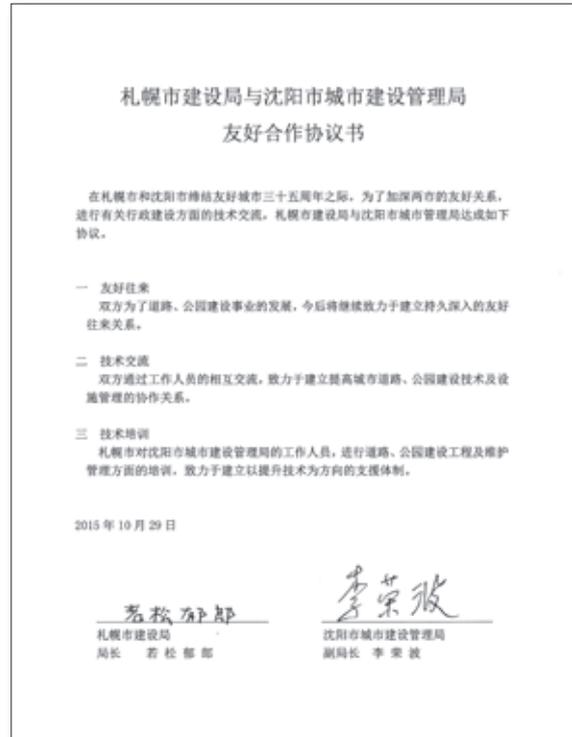
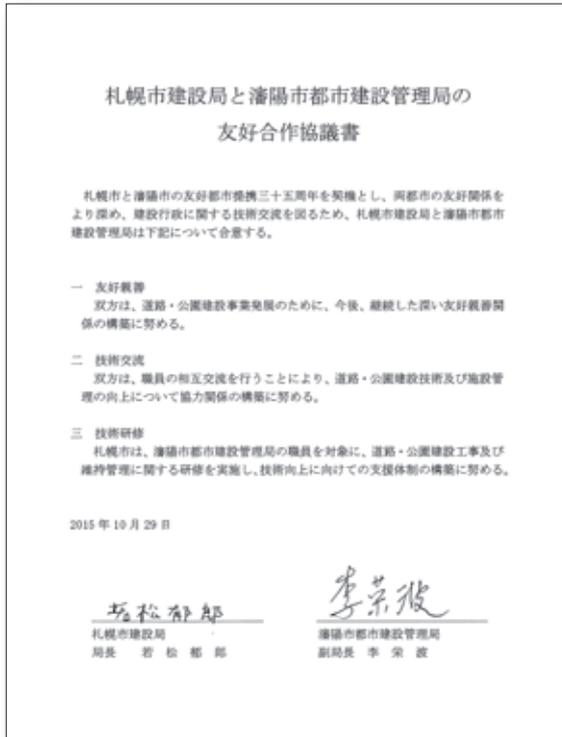
中华人民共和国沈阳市和日本札幌市、  
根据中日和平友好条约的精神、  
为发展经济、科技、文化等各领域交流与合作、  
加深相互之间的了解、信任与友好情谊、  
日益发展中日两国人民世代代的友好、  
促进中日两国的睦邻友好关系、  
维护世界和平做出贡献、  
在此交换友好城市的议定书。

1980年11月18日

沈阳市长  
宋 光



札幌市建設局と瀋陽市都市建設管理局の友好合作協議書



札幌開成中等教育学校と瀋陽市渾南区第二中学校との友好校提携に関する協定書



NO	提携年月日	提携団体	
		札幌	瀋陽
1	1981.4	学校法人大藤学園	瀋陽市第一商業局付設幼稚園
2	1981.4	市立三角山小学校	瀋陽市和平区南京街第一小学校
3	1982.8	市立札幌清田高等学校	瀋陽市第二中学校
4	1985.5	札幌フラワー保育園	瀋陽市鉄西区教職員幼稚園
5	1985.5	札幌藻南自動車学校	瀋陽市自動車運輸技工学校
6	1985.6	(株)丸井今井	瀋陽市連営公司
7	1985.6	札幌聴力障害者協会	瀋陽市盲人聾啞人協会
8	1985.9	ニューフラワー美容室・(株)クニ美容室	瀋陽市高級美髪庁
9	1985.9	札幌市役所労働組合連合会	瀋陽市総工会
10	1986.9	札幌大谷短期大学	瀋陽音楽学院
11	1988.9	HBC北海道放送(株)	遼寧電視台
12	1989.1	STV札幌テレビ放送(株)	瀋陽電視台
13	1990.6	札幌サンプラザ	瀋陽迎賓館
14	1996.4	学校法人浅井学園	魯迅美術学院
15	1999.9	札幌観光協会	瀋陽市旅游協会
16	2000.9	(社)札幌市身体障害者福祉協会	瀋陽市身体障害者連合会

●友好提携団体・16団体、うち学校関係・7団体、その他・9団体

#### 【学術交流協定】

NO	提携年月日	提携団体	
		札幌	瀋陽
1	1984. 5	札幌医科大学	中国医科大学
2	1985. 6	北海道大学工学部	瀋陽工業大学（前・瀋陽機電学院）
3	1986.11	北海道大学農学部	瀋陽農業大学
4	1988. 7	北海道教育大学教育学部札幌分校	瀋陽師範大学
5	1999. 1	北海学園大学	遼寧大学
6	2000. 9	北海学園大学	瀋陽農業大学
7	2001. 1	北海道大学歯学研究科	中国医科大学
8	2003. 8	北海道薬科大学	瀋陽薬科大学
9	2003.12	北海道情報大学	瀋陽師範大学
10	2011. 3	北海道大学工学研究院・工学院	東北大学

## 友好の歌

～瀋陽と札幌の友好都市提携を祝う～

## 「豊平川は遼河に連なる」

作詞：馬興国

作曲：秦咏誠

## 「丰平川连辽河水」

訳詞：佐々木逸郎

中国名“丰平川连辽河水”のこの歌は、日本語研究者・馬興国氏の作詞、瀋陽音楽学院・秦咏誠氏の作曲になる。二人とも瀋陽市民で札幌・瀋陽の友好を記念して作り、提携の二ヶ月後、熱い心のこもる封書で札幌市に送ってきた。タイトルにある遼河は、瀋陽市郊外を流れ、末は渤海に流れ込む大河。豊平川の水は日本海を越えて遼河の水につながっているという意味を表している。

歌は二番から成り、雪まつりや円山公園など札幌市民なじみの行事や憩いの場所が盛り込まれている。日本語への訳詞は佐々木逸郎氏が担当した。

なお馬氏は1982年6月に来札、また秦氏は1984年と1986年に来札して箏「道の会」と合同コンサートを行っている。

## 豊平川は遼河に連なる

瀋陽と札幌の友好都市提携を祝う

作詞 馬興国

作曲 秦咏誠

訳詞 佐々木逸郎

## 【豊平川は遼河に連なる】

- 一、 雪は光り 雪は舞う  
空は澄みて 道白く  
雪まつり ここにひらく  
君よ歌おう きょうの日を  
ああ瀋陽 ああ札幌  
愛のよろこび 歌う友
- 二、 春は光り 春は舞う  
海は結ぶ 豊平と  
流れやまぬ 遼河とを  
木々はめざめ 花香る  
ああ瀋陽 ああ札幌  
永遠の誓いを 歌う友

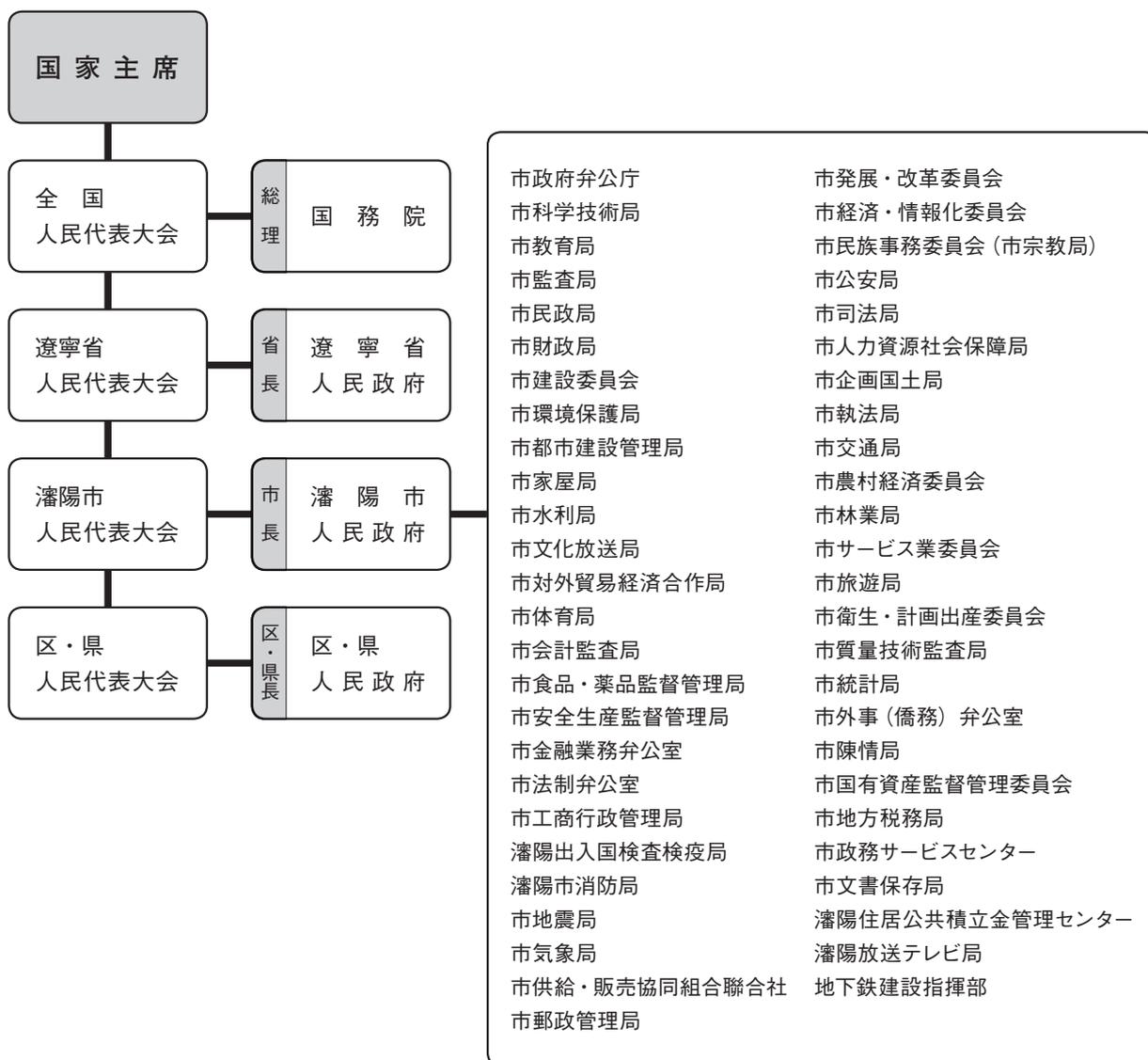
## 【丰平川连辽河水】

- 一、 雪花飘 雪花飘  
漫天风雪铺大道  
你欢度雪节唱友谊  
我精雕冰灯颂友好  
啊！沈阳 啊！札幌  
城市相望世代友好  
世代友好、好
- 二、 春光好 春光好  
丰平川舞辽河笑  
圆山的樱花似彩霞  
万泉的杨柳吐新苞  
啊！沈阳 啊！札幌  
人民相亲世代友好  
世代友好、好

# 歴代瀋陽市人民政府市長 (友好提携以降)

1978～1982年	宋 光 氏	1997～2000年	慕 綏新氏
1982～1983年	王 丹波氏	2000～2005年	陳 政高氏
1983～1985年	李 長春氏	2005～2009年	李 英傑氏
1985～1993年	武 迪生氏	2009～2015年	陳 海波氏
1994～1997年	張 榮茂氏	2015年～	潘 利国氏

## 瀋陽市政府機構図



## 中国語暗唱朗読大会

## ■中国語暗唱大会（第1回～第9回）

主催：札幌市

回	年月日	場 所	最優秀賞受賞者	
			賞	氏 名
1	1983.8.27	札幌市教育文化会館	瀋陽市長賞	吉田 智子
2	1984.8.18	札幌市教育文化会館	瀋陽市長賞	伊藤 みどり
3	1985.8.24	札幌市教育文化会館	瀋陽市長賞	三宅 蘭子
4	1986.8.23	札幌市婦人文化センター	瀋陽市長賞	二村 陽子
5	1987.9.26	札幌市婦人文化センター	瀋陽市長賞	津元 佳比古
6	1988.9.17	札幌市婦人文化センター	瀋陽市長賞	村上 蒼子
7	1989.9.10	札幌市婦人文化センター	瀋陽市長賞	菅原 美津子
8	1990.11.18	札幌市婦人文化センター	瀋陽市長賞	中 智子
9	1991.9.15	札幌市婦人文化センター	瀋陽市長賞	安田 則子

## ■中国語弁論暗唱大会（第10回～第11回）

主催：札幌姉妹都市協会、北海道新生日中協会

回	年月日	場 所	最優秀賞受賞者		
			賞	氏 名	
10	1992.11.18	札幌市女性センター	弁論の部	瀋陽市長賞	石郷岡 久乃
			暗唱の部	中国総領事館奨励賞	石郷岡 久乃
11	1993.11.3	札幌国際プラザ	弁論の部	瀋陽市長奨励賞	石村 明子 菅原 美津子
			暗唱の部	瀋陽市長賞	鈴木 幸代

## ■中国語暗唱朗読大会（第12回～第28回）

主催：札幌姉妹都市協会、北海道新生日中協会（第12回～第14回）、北海道日中友好センター（第15回～第28回）、札幌国際プラザ（第24回～第28回）

回	年月日	場 所	最優秀賞受賞者		
			賞	氏 名	
12	1994.9.18	札幌国際プラザ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	石郷岡 久乃
			暗唱の部	瀋陽市長賞	石郷岡 久乃
13	1995.9.10	札幌国際プラザ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	中野 美登里
			暗唱の部	瀋陽市長賞	鈴木 光
14	1996.9.29	札幌国際プラザ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	鷺田 洋子
			暗唱の部	瀋陽市長賞	望月 奈苗
15	1997.9.21	札幌国際プラザ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	三浦 麗子
			暗唱の部	瀋陽市長賞	小貫 雅久
16	1998.9.13	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	坂本 光代
			暗唱の部	瀋陽市長賞	水口 美佳子
17	1999.9.19	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	柳沼 ゆき子
			暗唱の部	瀋陽市長賞	吉田 泰子
18	2000.9.24	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	斉藤 郁美
			暗唱の部	瀋陽市長賞	中沢 美佐子
19	2001.9.30	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	山口 静佳
			暗唱の部	瀋陽市長賞	斉藤 郁美
20	2002.9.29	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	岩永 記美江
			暗唱の部	瀋陽市長賞	金 美進
21	2003.9.28	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	古川 幸恵
			暗唱の部	瀋陽市長賞	中橋 知子
22	2004.9.26	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	江口 京華
			暗唱の部	瀋陽市長賞	斉藤 華奈
23	2005.9.25	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	澤口 麻美
			暗唱の部	瀋陽市長賞	斉藤 道博
24	2006.9.24	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	斉藤 理奈
			暗唱の部	瀋陽市長賞	工藤 朗子
25	2007.9.30	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	青山 侑美
			暗唱の部	瀋陽市長賞	小西 亜矢子
26	2008.9.21	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	鳴海 真也
			暗唱の部	瀋陽市長賞	堺 ゆみ
27	2009.9.27	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	留目 康子
			暗唱の部	瀋陽市長賞	永沼 しのぶ
28	2010.9.26	札幌国際交流館 リフレサッポロ	朗読の部	札幌姉妹都市協会会長賞	谷 亜美
			暗唱の部	瀋陽市長賞	浅利 幸乃

※2011年（平成23年）度以降は、北海道日中友好協会主催「全日本中国語スピーチコンテスト北海道大会」へ瀋陽市長賞および札幌国際プラザ・札幌姉妹都市協会を出賞。

札幌・瀋陽 友好都市提携35周年記念誌

発行年月／平成28年(2016年)3月

発行／札幌市国際部交流課

札幌市中央区北1条西2丁目

☎(011)211-2032

印刷／白馬堂印刷(株)

**SAPPORO**



さっぽろ市  
01-B02-15-2116  
27-1-156



札幌・瀋陽  
友好都市提携35周年記念誌